◆・四兆銭道は満蒙五礦道の内

全線の營業を開始した

日本借欵及び請負鐵

朱兩氏の行動を監視

名は直に逮捕され即時続費されたターを機合したものあり首談者二

能であるが全く安心してりこれた、三日は別に交職狀態はなく平 に、三日は別に交職狀態はなく平

滿洲里方面

再び不安

三日は衝突無し

英。露域交囘復の

**一郎印を了る** 

兩國代表者の間に

に其論印を了し したと誤喩される に其論印を了し したと誤喩される

要他民族なとしてゐ一あったが二日には議會の重大問題 としてゐた市民 マン外相は一日然風雅段能り中で ドイツ園民 編の足並が編は。 を他してゐた市民 マン外相は一日然風雅段能り中で ドイツ園民 編の足並が編は。 して正午宝國務總理ミュラー 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の 長時間翻載した上國民黨の

不動を監視中で後等は互に猜禁して動を監視中で後等は互に痛失感は影重に其の監禁に大き他領際、朱忠徳も國の監禁に大き他領際、朱忠徳も國

首謀者即時銃殺

方策軍は今朝來部外に塹壕を掘り方振武系に觸へているが市中動搖し邦人商店は悉く閉店したとと、 は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧と合し 萬五千の兵力となり楊子は其後桐城方面に進軍し合肥方面に在る阮が武の『覧を記録』のため郷溪された恒郎《第四十五師》軍

ると、又形勢急を告げてゐるを以て南京在泊の軍艦鳥羽は本日正午提錦燕崎へ向け急騰し安に襲はれ婦人子供は目下碇泊中の軍艦機に避職すること」なり、機は此等避艦民の政策職く力提武軍到れば市中は大混就に陥ること明かなので人心の動揺其極に塗し在智順人も関東京三日發電』官邊入電に依れば無警察となつた蘇湖に在る方策率は、方提武軍に比して

邦人婦女は軍艦柳に避難

反蔣派を斷乎彈壓

甲央常務員會にて決議

事級

教つてゐるが終低に未だ心期であったか、シュウベルト氏が心時に

に大野山氏は東縁の政策方面にお 政府に報告する豫是であるといよ 要し、大部山氏は東縁の政策方面にお 変し、大紹本により東縁の政策方面にお 変し、大紹本により東縁の政策方面にお 変し、大紹本により東縁の解決策を 変し、大紹子により東縁の解決策を 変し、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大紹子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖子により、大祖 史迭問題協議か 得同氏、 置すべく考慮中だと要表した 張學良氏會 撫順製油工場

大戦後に残した

場、分離工場等の諸無備 費を投じて竣工を急ぎつ 本月末操業

不戰條約、撤兵問題等

大な功績

万策軍は塹壕を築いて防備

し延湖に

移る事と決定し火入式は成、木月二十五日軍艦と 格き起すことは疑いを容まれたトレーゼマン氏の長近は

者と言は礼職管政治家の間では政の管質となり其後は何時も製職職の管質となり其後は何時も製職職の管質となり其後は何時も製職職

金融工業調査

ドイツを中 不戦体的 の装となつてる はに最も重大 る、斯りして氏は歐洲で離ら右に はた つた、然し此名外交家も國内に於ってた さった。

支那軍の冷笑を与けてあるに過ぎ 解決には何ら役立たねのみか撃る が決には何ら役立たねのみか撃る 歐洲外交界の大立物 獨逸外相 ーデン氏は日下金融と工業との協 館中の勢働黨年次大會で職相スノ で取ります。 「プライトン三日設電」営地に開 機關設置 勞働黨大會で

關東廳司法會議

本月末から三日間

は放ストレーゼマンが相を六日職 【ベルリン三日酸電】ドイツ政府

事堂で國葬とするに決定した

國葬と決定

回除に及び何時も成功を喰めて母イッ代表として出席すること二十

する直前まで てゐた臀師ツオンデック及びクラウス教授はストレーゼ・『ペルリン三日發電』昨夜深ストレーゼマン外相の病床 総を病つてるたのでいそれがため卒中の競作を甦したもので、今朝五時二十五分派表した旨發表し、なほ同氏はひどい勝臓 昨朝五時廿分動脈硬化症で

は三日午前十時開會服 ル氏、首相ミューラー氏 説があつて追悼の意を表 し共産が職員ファスシス 

中央移管は具體化せず東支鐵管理方針

囘收又は買收等は明言出來ぬ

**南京代表陸夢熊氏談** 

大觀小

はス外相の逝去時間を三日午前

内閣の危機を救ふ為

間側に依ればス外相の

マン外相逃去に常り外に

石し買收すとせば米國で今明言することは

れ來るのも其前提であると

農東の独立の酷あり●

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

奉天、南方の

關係は圓滑

簡急行列車にて來長、ヤマトホテ は確定の通り三日二十一時十五分 「長春特體四日被」松田坂相一行

端子まで出郷ひせしむべく同理事 日程愛百 るにつき講籤よりは更に神概理事 松田拓相の

満鐡施設は大平副總裁説明

方破府との関係は案外良を天では襲駆良氏と曾つきてでは襲駆良氏と曾つけれまいが、雨滅の関係

の臨南北和提際してあることは 事質だ、尚田中政友會總裁の急 死は氣の毒に堪へぬ、之がため に政友會が分裂するやうなこと はあるまい

で表面に飛び出さぬとも限ちない の吹き其合で残色の頭がを抜い で表面に飛び出さぬとも限ちない

ソデンの一葉おちて残さびし

(病應症) 胃腸病、子宮病、ロイマチス、神經痛 ラヂウム温炎治療器満洲特約販賣元 湯類原マツサージョン 玉橋保健治療院 第一環無療法、温熱鍼灸、大連市西公園町百五十三番地 原色の恢復興其の他 特許ラヂウム温灸治療系(建一點)







大業保険法案 る處で散弱外交の誇を受ける事所家主義者が常に反駁を以て知の遊率すべ主義はドイツの極い

號は來る二十円前後

- 前十時より新職地士工々事起工式を専行すると『高社の満監試警はその後離れ進行中のところいよー

あす午前十時から學行さる

地の許可もあつたので明

職物内又は州内に於いてもその総 るに脳なき有様である、從つて耐 るに脳なき有様である、從つて耐

トラック 八百米決勝、百米 トラック 八百米決勝、百米 オると

を 強長司會のもとに 溝板が職者追悼會は 既報の 第三回滿機が職者追悼會は 既報の

次第並に役員額觸決る

内殖職記号碑前にて左の次第によ

新皇女御

命

名の

B

食宮、高官に

に賜餐

めす宮中千種の間こ豊明殿で

けふ畏くも御沙汰

大連神社の造営起工式

# 陸上選手權大會 いより 满洲

あす出發

大連運動場で舉行 **〜六日午後一時から** 

**鬱殉職者追悼會** 

表、奉天殿道事将所で長、 ★沿線社員代表(大連) 各部長以下十 五名 李天徽道事務所々管の驛、檢 率天徽道事務所代表、大連 本天徽道事務所代表、大連



堂宇建立費蒐めに 六十翁の行脚 因縁も深い北海道

のんさ佛大

さ四十一尺の大佛は鏡談園



# 負傷殉職 今春來既にふ 漸く馬匪城集團の分散期に入い の警察官 八名

道へ行時する事になった

物縣な關東州內外

英腕でした 一般 では 一般 で 便自動ルト能登町六四指物の近藤 の路上に於て記野町二八大道郵便 の路上に於て記野町二八大道郵便 が出に於て記野町二八大道郵便

突し日頭単は車號を映機し四周の定太郎でごの乗る自興車と正面町

器原 溶 格 療 皮 本 阪 科毒 專

> ロースはもつとまけろと (牛肉の値下

提 協 四話 銀湍 横角 =

大連市役所の継続による市際名市場牛肉値下関係の変となって近月中谷市場の加りであるが膨大左の如く一の通りであるが膨大左の如く一の通りであるが膨大左の如く一の通りであるが膨大を動行することに決定したので近月中谷市場

叉も交通事故 市役所が懸命に折衝中 共一所に改正値段により受出す

型に戦降ロースは。首して品種の大型に戦略るべく、備之のみは今期然するが市営局では品質を戦 ー及びロース

故田中男追悼會 故田中 第一男殴の遊悼會を五日午後五時 三十分常草山西水願寺に於て大連 関奏館沙神口山口縣人館及在郷政 人會主催のもとに鑑むが館員及び 三三四五六 三三二二四 錢錢錢錢錢

製選告仕候 日午後六時死去被致候に付此 営社取締役臼井弘一殿十月三

きのふ一件を出す

損害を受けた

一信講副會長の安部龜良氏 とは最も繋が深い、安部氏は 方支那人職は何等の組織もなく合 株式 したと 會社を組織 タクシーに對抗 市内十數軒の支那人營業者が 愈よ近く質現せん

疑問であると驚覚某氏は語ったと 不買同盟を畫策 八經營漢字紙 國民黨員が反蔣記事に憤慨 加賀町の火事 各市場とも近日中に いより

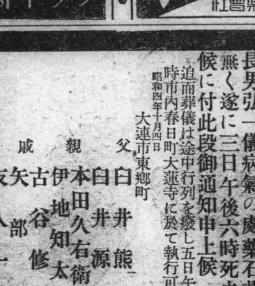
は、より出火したのを附近の人々が後、 原質、見し大騒ぎとなり急報により消防。 中 除断付け状態のま、喰ひ止めたが、 ・ 日 常時草場大緒は施錠の上朝日小椒では五日午後七時より途磨大師御 ・ 人とて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 とて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 ととでは五日午後七時より途磨大師御 では五日午後七時より途磨大師御 では五日午後七時より途磨大師御 では五日午後七時より途磨大師御 では五日午後七時より途磨大師御 ととの表することととなった、希 町四二貿易商意場元三郎かた二階。四日午前九時四十分ごろ大通叫賀

が、 望の向は大連に政署内大池農會に なるので大連農骨では之が豫防の ため奏鴉家に對し一羽分十銭。豫 が劇を分類することとなつた、希 で大連農骨では之が豫防の は、一部ので大連農骨では、 ので大連農骨では、 ので大連農性の、 ので大連農性の、 ので大連農性の、 ので大連門を ので大地 ので大 ので大

元 司 社會藥膏本日•連大







其儘 出來上つ 生活を た少年團生活狀況室 の見事さ

復興貯蓄債券

申込みが殺倒してゐると

今般左記の者不都合の行爲あり爾今一切關係無之候に付職告候也

田十

平

大連若狹町二〇三

保吳服店

京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期 「京城大連個の定期」 **大連電機等所** 謝近火御見舞 謝近火御見舞 奥

富分の間粗品進星 新規 開

謝近火御見舞 大連市 選前 大連市 選前 汽

商

小也

司

山本洋行

カフェ

に表明市場である。 電話セカセ五番 な話・カセ五番

野家を開始するとになってゐるが人際等を開するとになってゐるが人際語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日曆科二二年および職、金融等語科。日本語科(中) 湖近火御見舞 局

花環

能はら屋花環店

心脈で御旅行の事は 

閣下の追悼會相管候間御参拜相成度此本願寺に於て故男爵陸軍大將田中義一來一月五日(土曜日)午後五時半光草山西來一月五日(土曜日)午後五時半光草山西

長男弘一儀病氣の處藥石其効無く遂に三日午後六時死去致無く遂に三日午後六時死去致順市市内春日町大蓮寺に於て執行可任候時市内春日町大蓮寺に於て執行可任候時市内春日町大蓮市東郷町大連市東郷町大連市東郷町大連市東郷町大連市東郷町大連市東郷町 人部谷地人那 知 知 有 源 能 太 衛 同茂輔郎門藏吉



けふの秋晴れに

小國民の韋駄天

賑った小學校の運動會

地場が入南的の活動を開発に受ける支那郷貨機入商が製を開を買ふのであるが其貫入網の場の選や用を買ふのであるが其貫入網の場の選が出版にからりと

進申相場の建方 様なる關係を有する二、三の事 様なな可以外に於て滙申相場と密 情を述べて見度い

本月三日朝日

月三日朝現物寄付を郵例に採れ ・ 日本の ・ 日本の

S.¥ 100.90 = G G.¥ 100.90 = W x = W 72.21

申市場

に就て

# G,¥ 10 G,¥ 83,89

◆…続きに、 ◆…続きである。 ◆…続きである。 を歌を及ぼす流像事業を加いつの時代にあつても、 一をれは無能ななよい響はよった。 があるを取得の味はない。 があるをお切ったか があるをおります。 の外はない。 の外はない。 ある。 を歌を放け、 がある。 を歌を放け、 がある。 を歌をなばす流像事業をがあるとす。 の外はない。 ある。 をいる。 のがあるとする。 のがあるとする。 のがあるとする。 のがあるとする。 のがあるとする。 のがあるとする。 のがあるとする。

三井銀行出張所長

飼料雑穀類の

運賃復舊を陳情

阪神の取引業者より陳情す

金利高が問題

元 所澤の銀市場は側のフラクテイションが主なる原因で動いてあるから、解禁後一番打撃を受けるのは我々鏡鈔築者だ、即ち大連市場は上海漂金の歩みで数々變のするが圓價が安定すれば需金

況

九月手形交換高

金手形 三、長八者 一八八大、長九者 るが指定あるもの二千十四個を総場の暴落に需要なく枚数け僅か 一十三枚増加してゐるが金額は著 月中大連局で収扱つた内地行小九十三枚増加と告げた、更らに昨年同 包は線数七千六百二十七個で前月に比すれば(單位則) 金額 に比し千七百三十三個の減少である が指定あるもの二千十四個を総

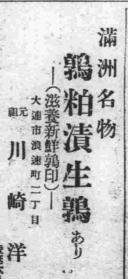
東支沿線穀物旬未在貨(顯紫順) 

經貨

計其包栗高麴麥小豆豆太品

1 | ストラー | 日本の |

债然大一





科科科



四四四四四三〇〇二二〇四兩兩兩兩

口前明前

ヨレドイ理

經濟界

(四)

魚市場の

賣上激增

る らく 関民の緊張を促する。 あと半ケ年もしたら 楽 かんて 居る、 満洲でも 既 を したら 空 は 相 富 整 理 され

常局を誘題し同様概念の陣情を行る所で解する所の需要者よりも四日は明東側する所の需要が開発職入職合會であった呼嘘し四日開東艦及び減線を行った。

言

ずるやうなことにの時期に繰り返っ

市

况

て貿易抗を改めるの外はあるま 銀市場万面は 其 他 本 社 記 者 大連商職 山中岩次郎氏 上雕象行 山本豐吉氏 医鼠外 山中岩次郎氏

相場の入電も載じて市場は閑飲の入電も載じて市場は開始の入電を強力を変がするが母朝一回位の入電では常市場の歩み取りは出來高は新待することは出來ない、故にこの際。これに替へるに何か他の上場物件を増すか何に何か他の上場物件を増すか何に何か他の上場物件を増する必要がある。

任務協議 大蔵省で

大幅脱された戦力を指列を通過機変を行った結果

樺太進山

明鮮輸入外國鹽 一千二百圓で斤數は例年同期と略 一千二百圓で斤數は例年同期と略 一千二百圓で斤數は例年同期と略 

銀勘定は枚數増して金額減 

公費徵收

成績不良

一九二〇 一九二〇 一九二〇 一九二〇

国 和 二四〇〇 二四〇〇 上月末 智河 整河 医 医 100 E 100 E

會時場時

-月四日(金)午後七時半

場馬ルトグド

海員慰安事業に寄附

当泉双光

高等品

特價

高尚な頭飾品

孫答大連三二四六番

いまるきんや本店

を立て、この所人は双方共に應ったして、要いほどの洗りの指数のであるのであるのであるのであるのであるのであるのである。

「世間を重苦して、要いほどの洗験が、このである。 音樂劇團演奏會

魂のあへぎを、相手の呼吸に感ず一特に三絨獅民謡作曲に燃作が多いめられて、近に死生の境に立つた。は作曲並に供承家として有名で、たであらら。が無明の闇に治りこ。 素且舞楽監督の棚蔵、藤井清水氏たであらら。が無明の闇に治りこ。 素且舞楽監督の棚蔵、藤井清水氏 英國巡洋艦サツフオーク號

貴金屬學作

大影

村洋行行

大連

33

さわやかな

秋の半ゑり

**藤間久枝の** 

膨熟館

明夜協和會館で



持つたま、激しく倒れてゐた―― え、源八郎が晨を離られて太刀を 変之助が源八郎の頭上を離り越 更演藝 網を張つたやらに取り

殺

かマキノに入社して居るとの殴ったった筈の福田満洲▲いつのまに 云ふのは舞楽だけで▲

を左手に持ちかへて太刀を抜いたを左手に持ちかへて太刀を抜いた際。之助にとつては一般挫であるがとしたへて、防ぎのが強々一間の両前の大変である。

の二つに一つ、或は相討ちになる をざまらない必定背水の陣である 月があれば、源八郎は蒼白な媚である

新入

を対してくるのを知つた。 を対してくるのを知つた。 が変ししてくるのを知つた。 本此れを稱して「女王に続の出來 「サーカスの契約成立でオギャン フオックスの契約成立でオギャン フオックスの契約成立でオギャン 本のは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相と云ふのは無感だけで ▲質地は相

と相手の呼吸をはかる。

闇を破る一場

神と諸共派八郎の氣力が張りきつ 神職には確な手腰へがあった。

鳩を賣る男二〇

たんでなく、足臓が致命的だといぶ。 でなく、足臓が致命的だといぶ。 でなく、足臓が致命的だといぶ。

平

安

(129)

默

家をなしてゐる。是等一行の協和 衛館用演は新興の響運に向ひつ」 ある大連民賞鑑典論院に寄興する

Sal

所謂お腹の掃除に

食傷に

る 下

痢と腹痛

VZ

族澤友吉商店 版市東區(#X)

OFFIL CHO

本店 洋行 開駅 9 文室,他,脚,脚,脚, 製造元 持 山場 木テル 電田町

荷品 ▶ふ乞命用御す荷入數多記上◆ ぶには良校を撰べ 新學期開始一月一日 於用手五門家庭用 2セックス等 納智車約十臺 大連市北大山通十四 日華自動車學校 (電話二一〇六一番)

JANET GAYNOR CHARLES FARRELL FRANK BORZAGE P 篇玉寶 作特超スクツオフ 督監氏ジザーボ・クンラフ

携第ツ - 7 ゲ・トツネヤデ 主

健康の能率の **味質に舞踏し** 增進元 9





一百八十粒入 金四眼五拾錢

枠漁眼級高 鏡眼以米歐

賣入

灣小門 K

補血强壯精力增進

伊藤近端

00000000000000

(手切品商) 店商村西

\*

る今身の機能が新活動やなすばめであります。別な抵抗力が全身に充實し體内に特別の新精力を被願があるのであります。之れは要するにドラゴンの

第 後 消費 紙 合 瀬 電話下されば配達は御一報次第説明書進品 御 指 定 御電話下されば配達は 各地特約店募集

角町城署一五一町連浪市連大 元 實發總手一州湖

現品を手にされた何人も首肯する事と確信する。乞ふ刮目して待たれよ!最高限度を實現すべく努力せる本篇が如何に驚異すべき內容を有するかは、一度何村、佐藤各教授、石原、佐々木兩學士其他各執筆者が現代に於ける出版的理想の半歳の日子と莫大の經費とを費し、小川、脇水、石橋、喜出各博士、田中子侯、今野、 祖風俗大系」申込者全部に洩れなく

り分賣人 田四三三二語O四七 亚木

會金不要

屋

0

上監修の大地圖

の印刷見本を添附せる堂々三十他各執筆者の『東海地方篇』本文他方篇』本文 內容見本

臺灣及南

に之を推撃する次第である

**多。學術的寫眞滿載** 化された獨特の本文 全

2 4 3 121 110 9 8 6 5 總總 中 近 關東北部及與羽 東京及その附近 海道及棒 州 及四 論 (人文) 編輯委員(五十音順)

大阪屋號書

**養北原著 強**值

副諸親月夜の牡

。此都市は何故に此處に發達じ將來はどうなるか。其他產業に風俗にその回は如何にして出來、如何にして此奇觀を呈するに至つたか。又此處に一の地理學は我等に「如何にして」と「何故」こを要求する。即ち此處に一の山の列撃、單なる寫眞の羅列のみを以て能事こする舊式地理學の時代は過ぎ が地理風俗大系」姉妹篇とし

近代の

、衣食住、風俗習慣は勿論、山川、湖海、都市、田園で、從來漫然ごして眺めてゐたに過ぎない我國獨特の撮影せる寫真と相俟ち、現代日本のあるが儘の姿こそ

者この畢

生の努力に

る本文と、

あるが儘の姿こその由つて來る所

図、建築等に至るまで の地理的現象に政治、

權威者を網羅せる編輯委員諸氏と、

本大系は此新興地理學の

極めて

興味あ その

来るを覺ゆるのである。

出版物には多大の經驗を有するもの

敢て大方の清鑑を待つ。

、の經驗を有するもの、これ我等が十二分の自信曩に我等は「世界地理風俗大系」全廿四卷刊行、嘗て我等の體驗しなかつた地理學的興味は新

普通學生團體の部一二食付宿泊料の部一 利 大連信禮句 删 富 は電話四七六七番 屋旅 (三食付二個)



錦町一ノ一九





# 合地の實力者立たず 《蔣運動危機》 合派の提携結束も甚だ散漫

職職等反素各派協議の結果福建、慶東、賈西、江西、胡南、殿有、史作り回の運動は入月下旬より九月上旬にかけて新慶西派の兪作栢が中心となり震魔西派、改組派、西山倉田・海神電四日發』南安那に烽火をあげた反蔣運動事前の經過及び内部の現狀は左の如くである。今

奉軍慰問金南京政府か

として十萬元を競送した旨電報を 整良氏に就し東北派露軍の樹間費 で表示令品氏は張

■ でに関を決すべく申合せて九時版 ・ との希望に一致し更に近く會合し

政友總裁後任

と園公の意

推薦か

經過と内部の

廣西各機關

封鎖さる

政友會後任總裁は

十日以内に選擧に決定

最高幹部會

邦字新聞全部を邦字新聞全部を

上海着

労農外交部 「モスクワ四日發電」外交部委員 代理リトピノフ氏はロッドツで英 の関東回復総約額甲につき選し補 だし政府は完全に其の見際を経げ が最著を盡くした。

賈施の運びになってゐると

税金は輸入洋酒にも及ぼす管で近

北大日午支三時多数官民に迎へらは大日午支三時多数官民に迎へら

勞農國境に増兵

强硬態度を持す

總裁問題の

電車の日の電子の ・事を申合せ間三時酸・ ・事を申合せ間三時酸・ ・事情に鑑み一致結束してもの東北會 ・したは果東北會として此際驚内の ・事情に鑑み一致結束して善處する ・事情に鑑み一致結束して善處する ・事情に鑑み一致結束して善處する

かつたと

全鮮金組大會

「東京四日發電」小笠原長保健は 「東京四日發電」小笠原長保健は 関索したが、健は 関系したが、健は 関系したが、健は 関系したが、健は 関系したが、健は をおったから後任政友會總裁は黨でも まだ決つて居らぬとの事であり まが決つて居らぬとの事であり ない事も公の意中の人は能など と云ふ事も別らぬ際だ

意見交換 政友近畿但

日支親善を圖り

『兵城四日歿電』十月十四、十五 (東京城四日歿電」十月十四、十五 (東京城四日) (東京城田) (東京田) (東京田) (東京城田) (東京東田) (東京田) (東京城田) (東京田) (東京田) (東京城田) (東京田) (

獨力で邁進せよ

長春有志の歡迎會席上で

松田拓相希望を述ぶ

事代石氏に大打撃を興へぬ限り發展困難である。と反素派に属する実氏は語った 事代石氏に大打撃を興へぬ限り發展困難である。と反素派に属する実氏は語った 事代石氏に大打撃を興へぬ限り發展困難である。と反素派に属する実氏は語った 事代石氏に大打撃を興へぬ限り發展困難である。と反素派に属する実氏は語った 等は改組派をかなりしつかり振燃してゐるが 等は改組派をかなりしつかり振燃してゐるが 事に破組派をかなりしつかり振燃してゐるが 事に、 事情西派の李宗は、 研宗際、 職域 「本天特配四日及」の要交渉に関いた。 は最近、強慢が一下になる場合は要なを支那領に侵入せしめる。 「本天特配四日及」ので変渉が有利に解決不可能なる場合。 「本天特配四日及」ので変渉が有利に解決不可能なる場合。 「本天特配四日及」ので変渉に関連が、一下で変渉が有利に解決。 「本天特配四日及」ので変渉に関いた。 「本天特配四日及」ので変渉に関いた。 「本天特配四日及」ので変渉が、「はいいい」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天特配四日及」のである。 「本天代のである。」 「本天代のである。 「本子代のである。 「本子代のでなる。 「本子代のでなる。

舊廣西派に對して 共同討蔣を勸告 陳氏第二次宣言發表

電明した 電明した 電明した 電明した 電明した 電明した 電明した 電明した 電明した 電子を要求せるに繋し網索 で深南事 に右の如き承認をなした事なき旨

承認せぬ

王氏言明

歌して蔣介郡詩燈に努力せよと職告してゐる 「上海豊富四日登」陳公博氏は三日香港にて第二文蔣介郡詩燈宮記を褒表し同時に藩廣西縣は共同二 任應岐、孫階元兩軍が 清浦沿線/ 

佛國監視

獨の外交を

台し準確線投線にて反素運動を陰謀しついありとの情報あげ 【上海特電四日發】何成落氏は北平 南京に特別戒嚴令 何氏から蔣氏に報告 より蔣介石氏に宛て第四十九師長任應数は陳華元部下孫除元と

て関係各種が各地にて事を擧げ、名を派遣し南京の繁備に當らしめ、所は反動分子に禁じて非常に默忠上非特體四日象】十月十日を期一会態。武輝氏に對し至急軍隊三千一當憑厚になつて來た爲めか國民政 「又動分子は 非常手段で逮捕 薬師する事にしたが公安局の報告 をも気命した るやら気命した

反蔣各派の策動に備ふ

南京政府の苦肉策

痛し痒しの排日に據る牽制策

反蔣派は妨害運動

日支條約交渉は 來八日から開始 南京政府の交渉方針

整上陛下

学典末標に 密をし意え を進伊索る 

の配け程に整調が間をめてらして を間近に控へた國民政府は二方露 を間近に控へた國民政府は二方露

ではあり得ない。

は、されば霧穴ではならずで成しとってはどうしても峰約改訂を自たってはどうしても峰約改訂を自たっては現前を引きてはりまるが、 一方反素を配にとっては現前で記しては現前で記しては現前ではならずで成しといっては現前で記しては現前で記しては現前で記しては現前で記しては現前で記しているが、

は関民政府自身にとつても自信が は関民政府自身にとつても自信が 別込むにしても対験にかくの如き民衆組 大り込むにしても対験なことでは 大を炒くより消にもし関民政府がうか 大を炒くより消に先づ我身に火が しない。さればもし関民政府がうか 大を炒くより消に先づ我身に火が しなければならんか、

を を でなくなる。 動でなくなる。 動でなくなる。 動でなくなる。 動でなくなる。

日支條約改訂交渉と 東京四日發電」明年度養真總成に関し大戦省では四日午前十時より省議を開催、井上戦相、小心、 東京四日發電」明年度養真總成に関し大戦省では四日午前十時より省議を開催、井上戦相、小心、 東京四日發電」明年度養真總成に関し大戦省では四日午前十時より省議を開催、井上戦相、小心、 で移場のかに對する査定を終り既に決定を見た断定機費節約窓と共に來々遇の焼めに発省に内示の上 を勝いて対して野地野歌として警戒を関係官出版、新規野歌を計画査定委員祭について各省が分を一重り搬費し た各省の分に對する査定を終り既に決定を見た断定機費節約窓と共に來々遇の焼めに発省に内示の上 を勝に入るはずである 明年度の豫 十六億圓臺 新規容認は四 大藏省 で編成協議 千萬圓の見當 を交換したがといって東大な時機であるから成るべく驚内の一致結束と共に政界の人気の良い總裁をとれて東大な時機であ 列艦して後繼總裁問題につき意見を朝き職職我職、久原房之助氏も柴部は三日午後六時晩素軒に例會

【長春神電回日菱】松田拓相は四 日午前十時長春神社に参拝し領事 能第三十八職監を巡馳し長春城内 を一巡、ホテルに歸り正午より官 と一巡、ホテルに歸り正午より官 と一巡、ホテルに歸り正午より官 は離上大要左の如き演説を試み

て侵略的の目的を含んではならぬ、在病邦人の發展は衷心傾つ はよいといふ意味ではない、在 満屈胞は政府の補助などは念頭 に置かず飽くまで獨力で逃進す た意識があつて欲しい、殊に長 を意識があつて欲しい、殊に長

で故總裁の初七日の法要を含む事は明五日午前十時より築地本議寺

故田中義一男

鐵嶺事件の

調査交渉が目的

赴奉する周龍光氏

今回朝鮮、満洲の旅行に際して を地方とも多大の便宜を興へら れたごとは底謬に堪へない、今 回の旅行は自分が拓務大臣とし である、抑も満洲は御承知の通 変を擧げてもらひたい希やから であるがで、から前妻と最も重要なる地域 をもの一定で表す。 であるがで、からの現情をつぶ であるがで、からの現情をつぶ であるがで、からの現情をつぶ であるがで、からの現情をつぶ であるがで、からの現情をつぶ にも支那人と相提携して親善の にもまた特神的 にもまた特神的 にもまた、おが満 のにもなが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からの親 があるが、からのれば があるが、からのれば があるが、からのれば があるが、からのれば があるが、からのれば があるが、からのれば のであるが、からのれば のであるが、からのない。 のであるが、からのない。 のであるが、からのない。 のであるが、からのない。 のであるが、からのない。 のであるが、 のでなが、 のでなが、

「北平特電四日製」本日正午※平。 奉天常局と協議することにある、 した外交部亜細亜局長馬棚光氏は 然し形に露皮間壁に関し張野良氏 と意見を交換することはあらうが と意見を交換することはあらうが かられてある。

日錄を添ふ本日廳報及廳報

前職の確子に矢甲の相、乗用の自動車の

▲養職寺國記、岡本一兩氏(萬朝 報編鮮観祭員)去る二日支那事 情研究の爲めららる丸にて來連 作屋ホテル投宿中のところ四日 本社來訪

太田長官上京十六日に出發大田闕東長官は事物打ち合せのた太田闕東長官は事物打ち合せのた太田陽東長官は事物打ち合せのた

**・闘低は來月十日頃の** 定をもつて東上するこ

三週間の豫定を としなつた。

太田長官領事 大田県東長館は四日年後三時代よ 太田陽東長館は四日年後三時代よ 大田陽東長館は四日年後三時代よ

**歓迎晩餐會** 

に期せずして反動の擡頭配とを將來したとあつてのとを將來したとあつて

洲寫眞美術展評

それに何事にも、能 るほど空想的ではない、何らの事實なきものからなどといふ空名

寄せた國民革命、南北動が伴ふ。澎湃として

撫順における松田拓相

二日炭磯ホテル前の記念撮影

主義者である。三民主

で、南方人が隨喜の涙を釋しつ名のみの國民革命、南北統一に

皆口一

力

カラーが

中

溢れて

ぬるのを喜ぶ

万人は、南方人とは思想、感情にいたことは、打ち消すことの出

万人とは、人種的に、民族的既などといふものの、南方人といいて異る。一概には支那人

は、一體、われく一支那人の三民主義による國民革命なる

と擡頭した

し、南北が統一された

自分は殆ど太原能りに居つて職務

『天津殿』新任の内政部長楊兆 り入津し天津軍政各界の軍要人 士の敷迎を受け河東の寓居に入 つたが、氏は兩三日滯津し各方 面視察の上にて南下する豫定で ある、氏の抱負の一端は次の如 なる。氏の抱負の一端は次の如 なる。氏の抱負の一端は次の如 なる。氏の抱負の一端は次の如 なる。

B

いふ口質を與へることになるかられずることは、統一を妨碍するとれずることは、統一を妨碍するとといふ財政も、打ちといふ財政も、打ちといる対解に反対があり、支那のうちでの如きにあつても、北境には赤露

報

は事は成らず、それに張熒霊が汪 は事は成らず、それに張熒霊が汪 様傷を舁がんとしたので、國民政 府には赤化共産の口實を與へた結 果となつた。馮系の誰彼には、尻 のムヅ/~してゐる軍閥もあるら しいが、機は熟せず、赤化を云々

は、自然建設事業も不可能であると固定に成立一年餘を經過し趙前部長としての拠負に就いては内政部はとしての拠負に就いては内政部は 大體既に完了 自然建設事業も不可能であると

計響に就

中央の法令 を選出しても全く實験がというがである。山西省十餘 料な変術して居るが縣長が銀版と 解は波冷を出しても全く實験が上 際は波冷を出しても全く實験が上 のず何んな立派な波令を出しても全く實験が上

政府と民衆の

接近に努む

楊内政部長の抱負

北京天津さ へも恋みに 州島ない、今次南下赴佐の機會に 大川島ない、今次南下赴佐の機會に 持続も全く平癒した世間では圏氏 が出致する際に馮綱司令と一所に 近野で お出致する際に馮綱司令と一所に 大川致する際に馮綱司令と一所に 大川致する際に馮綱司令と一所に 大川 ない かん こう いん こう かん こう かん こう いん いん こう 地方行政長官をして遺伝を以て之なる、故に内政部の重要職責は全なる、故に内政部の重要職責は全なが、故に内政部の重要職責は全なが、故に内政部の重要職責は全なが、故に内政部の重要職責は全なが、という。 **展帯する事が出來なんでも法令有事は不可能であり、民衆が利益を事は不可能であり、民衆が利益を** 民衆の痛苦

を辨理せしむる事が必要である、 を禁理せしむる事が必要である、 を全く接近せなんだ監で中央は一 と全く接近せなんだ監で中央は一 を強力るが可なるか知る事が 出來ない、故に各縣は一の自治體として活動せしむる事が肝要である。自分は今後國民と最も親鸞な 利機の挽回を膨りその管現を期す が進歩しないので今回左の如き間 が進歩しないので今回左の如き間 で、東北各地の鑛産を採掘し で、東北各地の鑛産を採掘し

ること、なつたと 心を防止しかつ利標を挽回する ため東邊各地の鑛産を完全に採 掘燗張すべきこと

社會事業獎勵金 『京城發』全鮮商家會議所駅合命 に於ける新嚢州商家會議所駅合命 提案左の如し 拓鐵敷設促進

閑院宮様より

職金を左記訟戦略に分配帳ぎした。 を 京城 和光教園、京城佛教慈濟 會、教世軍育兄ホーム、向上會 館、鎌倉保育廟京城安部、天主 館會、京城銀海會、朝鮮社會事業 會、京城銀海會、朝鮮社會事業 保護會、平壤自亞學校、平壤 保護會、平壤何教弘濟會、平壤 保護會、平壤何教弘濟會、平壤 極近の原際、平壤何教弘濟會、平壤 保護會、平壤何教弘濟會、平壤 極近の原際、平壤何教弘濟會、平壤 保護會、平壤付教弘濟會、平壤 「一 

各道の團體に下賜さる

・ 『奉天登』張勇良氏は黙河省融司 会議王麟氏に紫し來る十月十日の 会議王麟氏に紫し來る十月十日の 回避記念日における祝賀式に参列 し 題に式終了後露園に 歌する打合 し 題に式終了後露園に 歌する打合

京城に於ける

【京城歿】開院宮殿下より齋藤總督に新し一日朝鮮博覧會開館式後督に新し一日朝鮮博覧會開館式後 御宿沿所に於て有職きお言葉と共 に社會事業獎勵金として多額の御

日午後八時より朝鮮神宮社等所 一下に参進、官民を授えし、自治に独し、 一下に参進、官民を代表して、 一下に参進、官民を代表して、 一下に参進、官民を代表して、 一下に参進、官民を代表して、 一下に参進、官民を表別、修蔵の實につぎ手塚。 一下に参進、官民を表別、修蔵の實につぎ手塚。 一下に参進、官民を表別、修蔵の實につぎ手塚。 一下に参進、官民を表別、自治に独し、 一下に参進、官民を表別、自治に独し、 一下に参進、官民を表別に参進し、 一下に参進、官民を表別に参進し、 一下に参進、官民を表別に参進し、 一下に参進、官民を表別に参進し、 一下に参進、官民を表別に参進し、 一下に参進、 一下に参加、 一下に 一下に 一下に 一下に 一 

日蔭町 たじまや電六六〇二番

貸衣 裳瓣磯用

日盛町

衣

事各二人其他合計廿三人であると の受験者は國語科の九人を銀頭 に敷慰五人、殿史三人、地理、家 に敷慰五人、殿史三人、地理、家 職機定の関東州に於ける豫備試験文部省第五十一回中等原校敦員試 教員檢定の受験者

大震 独強大セパード 漁速町二丁目 河野小鳥店 関節なら シ イ キ

提灯、和傘開屋、膨脹堂大連岩水末誠一 電七七一四番 中古 常陸町 温 品親切本位質受 シィキ 

三五電六六六三大車をり出

三五電六六六三大連案内配の事なら實質金融共信用の事なら實質金融共信用の 牛乳 なら大正牧場 中勢町入九電七七七二、九四八四 田勢町入九電七七七二、九四八四 中乳 大連中乳株式會社 名古屋市豐王山前 名古屋市豐王山前 念佛堂 急佛堂

歳日

詩

中秋 無月

存清確进、恰似人間達與*關* 要 刑

電大二三四

格の持主を生んだテルタモ

回配本

まる大 を暗示す き文學 あ

好評嘖女中於 新 本全集に しき時代は \*\*

果廳の羊頭

は裁兵

私は一昨年内地から大連に赴任 はして來た者だが、陽東鸌の給與に は がら後の實際とが餘りに差がある ため今更內地へ歸へる譯にも行か す大いに因まつて居る。第一は宿 つて居るのは四十五圓で宿舍料と つて居るのは四十五圓で宿舍料と して支給されて居る額は二十圓で となります。 地の獲留家族と二重生計を営まればならの関係上同情ある規定が設と、 はならの関係上同情ある規定が設と、 も實施されてゐないの規とかの間、 を實施されてゐないの規とかの間、 を實施されてゐないの規とかの間、 を實施されてゐないの規とかの間、 を實施されてゐないの規とかの間、 を實施されてゐないの規とかの記入。 用務出版で僅か一日一圓二十分。 第三は昇級であるが内地のそれ。

の管職を擧ぐる重要なる條件である、而して民衆と常に接近する縣でなくてはならぬ、村政に就いる、而して民衆と常に接近する縣のた、現村政鵬は既に縣組織法中でた、現村政鵬は既に縣組織法中で大、現村政制は既に縣組織法中で大、現村政制は既に縣組織法中で大場定されて居る故以後別

軍費流用反對 救國基金の

を察集東邊各種鑑査の採掘補助 を察集東邊各種鑑査の採掘補助 を要くして施行すべきこと の投資を軽禁すべきこと 四、以下の計畫は省當局側の認可 を受くれば本年度より直に商民 の株主を募集し各種鑑査の採掘補助 に對し右の旨通電した上今日まで の被害者氏名を至急報告せよと命 がの命令で殺國基金軍費に献上に は大反對である 者し飽くまで軍費にするなれば撃 者し飽くまで軍費にするなれば撃 う被害者に返還する方が民意に合

遼寧農鑛廳の計畫

『奉天發』支那側公安局長は故田中男の死去に關する流言蜚語を取中男の死去に關する流言蜚語を取り織り宣應ビヲ貼布を禁止する旨 流言蜚語を取締る故田中男に對する

國慶記念閱兵

『奉天發』來る十月十日の次十節 電日支那側では北大鷲に於て國際 電日支那側では北大鷲に於て國際 電影展兵法を行ふ管であるが、王 記念関兵式を行ふ管であるが、王 記念関兵式を行ふ管であるが、王 午後夜間 年 大連 自動

要な 養成並應印書寄宿舍有 英學 及邦文タイピスト生短 自動車練習所電ニーニ四五自動車練習所電ニーニ四五自動車練習所電ニーニ四五

貸間 貸間 獨身者動人の方に貸し 大量一間獨身の動人 性名 度し 姓名 を 社 貸

七二

電話四六二九番

係と餘りにも異つた性

鈴木丈太郎 焼人 病 傳ハリ灸専門療院 療治御好みの方は 性墨丸炎 鍼灸

チチ モミ大連 電話四六二九番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 服

電話 愛更せずに貸出 西通三五電六六六三大連案内社に での通三五電六六六三大連案内社に 限る客附電話申込金便利 はかる 電六六六三 た連劇場勝根本薬局電七八六二 会木丈太郎 電話四六九二番 美濃町徳海ビル前十年社大口貸金及手形割引 電話八二〇三

関際の生活を下級者程基しい、 対任三四級の所になれば悉く堂々 大る官舎を興へられ官舎が足りな ければ宿舎料の定額の三四倍もか けて借りて貰へる、こんなに規定 が無視されてるては陽東應は羊頭 を掲げて狗肉を賣ると云ふても過 言ではあるまい 店員 十五歳より十八歳まで二 大平談伊勢町三二 伊勢町薬局 大平談伊勢町二二 伊勢町薬局 大平談前後身體旗健の 大平計談前後身體旗健の 大平計談前後身體旗健の 小店 員入用版 市内入船町 一宮崎前舎石炭部 一茂迄腹啄書携帶本人來 大連磐油株式舎社 大連磐油株式舎社

有達 山通久保田齒科醫院電五〇五五 本人來談 線速町 樫村洋行 本人來談 線速町 樫村洋行 東京區館招聘 水大東 東京區館招聘 若陝町 招聘固定給支給

金

旅順市敦賀町 カフェー 放順市敦賀町 カフェー 歐順市敦賀町

鑛山を採掘

利權を

回收

女給 八用十八歳より廿五歳迄 別日廣場 旭亭 電三四五三 大川十八歳より廿五歳迄 田三名八用本人来談 信用

邦文を 邦文 第一日本タイプライタ會社・中前、午後、夜間・ タイピスト短期養成

**薬及治療** 

プヨウ品 高質質受イッキ町 新古寮 電七四三五 高質質受 新古寮 電七四三五

店員 入用二十二部迄の方本人 イグッ書籍部 電六三二一 十五歳よりと 電六三二一

影響するのである、以上の不滿とのみならず退職後の恩給率にまで ● ● ● ● 並若行回 ● 世名在社

動加像があるから少しは延ばして もよいと思ふのかも知れないがそれは誤まつた考へである、満洲は 大地と違ふて非常な不健康地であ る、又多期は暖房費がかゝる、置 繋料や暖房費で之又加俸のみては 大なる不足を來すのである。した

満日窯内 本

市內但馬町二〇 常盤構整千山閣電四三六二開度物張して頂升

小鳥 柳鳥其類一式 件 件 シンガーミシンは常軽機 頭痛にノーシン

三番 ラヂ

常経橋河島ミシン店電六六八四 きず オ店い買菜管の若返 

四卷內容見本進星 本 配

台

もの、一つで、發表と同時の作。 この藝術品は生れた。革命ーノフー家の歴史を材料に 後の翁の長篇中最も優れた

露國社會の大變遷さ祖父、 に始り大革命に終つた最近 の間に農奴解放 の間に農奴解放

引

(附)ゴ **一回配本**(第十.卷 ーリキイ評傳 E

目下配本中

長岡義夫

市内山手町一七二ノ六、濱 鄠

大村田山松繁祭官総書所教官が今 共に訛してるた。わが溝州繁祭界 共に訛してるた。わが溝州繁祭界。

僧に昇進したきり二十年一日

がないはめでは、じてなかった、 近の案出になる柔術順用の施羅術 であるか、酸格なるその訓練が如 に後年の響官達に幸むをもたら し満洲響情に好成果を生みつゝあ し満洲響情の第一線に立つて をもたらでは、ことなって今

尺八演奏大會

生世名三日

一回目は十月十一日迄

るる鑑その主なる競技種目は左の する筈で常日の総合が期待されて する筈で常日の総合が期待されて する筈で常日の総合が期待されて する筈で常日の総合が期待されて する筈で常日の総合が期待されて

キックリレー、百米、ボール入一米、走市跳、スポンデボール、聯合軍、大米、走市跳、スポンデボール、聯合軍、 清州警大邦樂部第五回秋季尺八流 憲常高等小學校講堂に於て開催されることになったがその曲りで多數來戀を影迎すると 六段の調、母枕、新日本曲清水 樂、楓の花、新日本曲清水 中の夢、新日本曲小鳥の歌 第日本豊清水 第日本豊清水

院照禮女史會致は一圓五十錢であた田子高の二種に分ち同俱樂部に於て毎日午前十時から午後三時までて毎日午前十時から午後三時までからの二種に分ち同俱樂部に於て毎日本の一種である。

、下駄履き競走、ザルヒキ 、下駄履き競走、ザルヒキ 、下駄履き競走、サルヒキ 、アルカ、抽籤競走、カハノ がルカ、抽籤競走、カハノ な加競べ、輪抜け、ダンス なの取日、職員ボール送り 

▲中谷關東廳警務局長

沿線各驛で募集

において各際主催で<u></u>
夢集するこ

▲森田前衆議院議長一行四名 三日過奉 Ξ

あるが原因については目下取職中他機械等を合して一萬五千餘圓で他機械等を合して一萬五千餘圓で他機械等を合して一萬五千餘圓で

十分頃連山臓附近での金品を窃取無斷家の金品を窃取無斷家

車内に茶色洋服一着在中の小型トー二日午後七時五分着安泰線の下り

ホームに下車、出迎への近際領 別車で到着停車四分間をプラット では、1000円である。 おした。 おした。 では、1000円である。 では、1000円である

禺年警部補と云はれた

滿洲警察界

名物

警官教育に終始して二十餘年

た村田さん

0

んじ、清明

湯州随一の萬年警部補を以

だが氏の萬年歡部補は決して手腕

って会日を迎へた氏は決してそ うではなかつた、萬年警部補にて もあれ氏、努力は今日その手を収 もあれ氏、努力は今日その手を収 本質に十九平振りである、依然たる小官の発官――それは離しもがる小官の発官――それは離しもがる小官の発官――それは離しもがある。と然たる小官の発官――それは離しもがおいたらりなどのものとなった。

後に幸ひに好機選が悪い、 はりクロバトキン随繁神のない。 大なを清製の地の最大な管外が、 大なを清製の地の最大な管理にのみ過ごしたが、 大なを清製の地の最大な管理にのかるとで翻案二十有四年を能 でのかるとで翻案二十有四年を能 でのかるとで翻案二十有四年を能 でのかるとで翻案二十有四年を能 でのかるとで翻案二十有四年を能 でのかるとで翻案。

警部部主義を奉じ來つたものであ か警部住官の制世よりも大事な子 女の教育その出世が大事とてごふ 女の教育その出世が大事とてごふ 女の教育をの出世が大事とてごふ が

一方又型を懸性にして育んだ子女 東、三男は工事一年長女は家し 女が小歌三年生等皆夫々の遺を悪 が小歌三年生等皆夫々の遺を悪 が小歌三年生等皆夫々の遺を悪 をすが小歌三年生等皆夫々の遺を悪 がで成長して尾羽打枯た筈の氏は 今ぞ多年の苦節報いられて社會的 にも又家庭的にも平和と歌喜に充 にも又家庭的にも平和と歌喜に充

歌口神社秋季大祭は三日午前十時 常日は魔かな好天無であつたので 常日は魔かな好天無であつたので 常日は魔かな好天無であつたので 時開店の玩具店では色取りくへの 時開店の玩具店では色取りくへの でに店頭・鰺り立て、こ供の顧客 をひき花原類はより出した御頭はに

が散在してゐる

とになったので奉天職では左記規 を定により大々経・察集を開始した 一、「中程・第一日率大肆破子前九 時、第二日朝七時十分京城着市 時、第三日仁川見物月尾島及築 糖見物京城競十九時三時、第四日率 大驛歸着十九時三時、第四日率 大驛歸着十九時三時、第四日率 大驛歸着十九時三時、第四日率 での勢揃ひでの勢揃ひ した、 寫眞は長春驛前 

京出品協會員一行十三名り過率安東へ 学安東へ 三日 經濟部長 三日朝 三日朝安 日 川宛春橋入りの手紙を二通所持し 一 川宛春橋入りの手紙を二通所持し 一 川宛春橋入りの手紙を二通所持し 一 川宛春橋入りの手紙を二通所持し 一 川宛春橋入りの手紙を二通所持し 一 川宛春橋入りの手紙を二通所持し

四四

球(神

勝 谷

宗 宗 宗 宗 宗 奉

三日

去る二十 

當か落か

愈よ

けふ決まる運命

こ日午後一時半得勝豪輝を致した 一日午後一時半得勝豪輝を致した 一日午後一時半得勝豪輝を致した は三日夜六時在率新聞記者を洞庭地方委員に當選した中田卯吉郎氏

0

に於て友人知己を招じ張宴する平吉氏は八日午後六時から金龍亭平吉氏は八日午後六時から金龍亭下秋の御大典に富り産業の功勢者 松田拓相下車 猛烈だつた地委選擧

る數で現れるかは投票総切たる午 棚者の最後の批判が何人に如何な 課長の開票宣言後選擧 丁會人た 渡邊寬一、中原群光

授票日日賦の間に辿りたる三日午 政見發表演說

秋季大终 の賑ひ

褶敷や泊り視克の夕

堂

氣に人出が多く の如く、老務男女のそよろがきするもの多く全市の人は皆お祭り気 中谷警務局長

記録を破つた選手は左の二名であるとた。獅當日野山中野校及議別の手に歸

斉班六二點、白班三四點、青班 の通りである

アリナンの見ゆる御山の機能 明日流る後の上の夕凉み 野 柳明日流る後の上の夕凉み 景 山 南風に鳴きひろごれる蛙哉 不 足見はるかす白馬は照りて夏小雨 汀 見 中野岸の灯のうすらぎし 虚 子とびく に夏木立ある曠野哉 子 とびく に夏木立ある曠野哉 よれる

千五百米平山(四分五八秒六)鞍中の記録を破る 患高跳山崎(一米七六)滿洲の記 録を破る

花は氣をと客まの 蹴でた 樂で時 

は田拓相数迎

の方針に吹いて層々線響する處が 青年順では三日午後入時から覧業 青年順では三日午後入時から覧業

七三九五一イフカレハイ 六六七五八 00000

・一四円三中十五元 八七一五元 大七一

たりと見え質問した、同二十五分 競ぶたく温離よく人を惹きつける 人であると語られてゐた、五日十二時二十分の特急で再び通過南行の いい 高く等ゆる給水塔が物珍しく映じ職成したるが、何よりも先づ瞬頭したるが、何よりも先づ瞬頭を落地方事務所長より破職を受け、

(四)

長春

乘馬俱樂部遠乘

會

**大内署長** 

班優勝した

守備隊の

行の確定は20日午後金剛山長安寺前海金剛を観光し、十日十九時十一に投稿し十日、十一日明白新博を観光し、十日十九時十一十一日明白新博を観光し、十一日明白新博を開発して十二日十時二十分安東園

聯合演習

本株公氏近く 一本株公氏近く 一本株公氏近く 一本株公氏近く 一本株公氏の 一本株公氏の 一本・前途を できなってるたのに、 一の甲斐もなく認い。 一の甲斐もなく認い。 一の甲斐もなく認い。 一日午前九 大きに富む野青年であり近く派院の では、一日午前九 では、一般に性まれての のでは、一般に性まれて のでは、 一般に性まれて のであり のであり

月

機動された奉天地方委員の改選期 総動大々離離れも決定したので を終り大々離離れも決定したので を終り大々離離れも決定したので を終り大々離離れる決定したので を終り大々離離してる をであるが離長候補の離れる。

三、出突期日 十月十日、同十五日、同廿日の三回日、同廿日の三回日、同廿日の三回日、同廿日の三回日、同廿日の三回日、同廿日の三回日、四十名となりたる時は蠱敷込専用車を奉天りたる時は蠱敷との事をを表している。

、辨富、入場料一切十圓(汽車賃、宿泊

四

尾崎、

有川兩氏が有力

地方委員會議長

奉

天

三笠保存寄附募集

本のは 本二百米福田(昇)二十四秒五三 本四百米井上五十七秒五二本八 百米日高二十一秒五一 百米日高二十一秒五一 百米日高二十一秒五一 「大校長の群につぎ優勝城返還式あり紅白二班に分れ三十四種の競技 大木校長の手より白班勝ち午後四時半 大木校長の手より白班勝ち午後四時半 大木校長の手より白班勝ち午後四時半 大木校長の手より白班勝ち午後四時半 大木校長の手より白班勝ち午後四時半 大寺の庭の廣さや高灯籠東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江東江 大寺の居りせて、東州山の寺御僧に侍する凉哉 関丁の櫻木包む小春哉 落葉縫ふて出て來る水を胸に鳧 噂やまだ高からぬ水の音

火蓋を切つた

汗みどろ臼投 編 洲 みえそめし夏山裾の筏哉 額 峰 野 峰 野 峰 我間を呼ぶ間のあり が後より 莊 竹 ら午後三時 5 崖 第一回戦に實業A勝つ

閉會したが、各班の得點成績は左 大會は三日午前九時より同校/医 、大會は三日午前九時より同校/医 、大會は三日午前九時より同校/医

**龍潭山紅度狩** 家庭研究所主催 

軍の決職となり、午後 後七時より商館席に於て地方委員 約七百會場に避れるが如き感會で あった、出場際土は「私は鑑諾の をである」代久雄氏「地方委員の 田寅一氏「五尺の抱護」「古質初市 大氏「地方施設の革正と私の抱護」 本法、「地方施設の革正と私の抱護」 本法、「金崎重助各氏の熟練。

慰安車來る

豆粕界は閑散

遷宮祭遙拜式

機關區記念日

高級的社の中間に及び保護丁場の をなすと 本七日沙河▲八日園臺▲九日園 本七日沙河▲八日園臺▲九日園

日 日 会補野は何れも休暇し、新豆田画 りまでは此の優越を与け最近全 の製用も聊く一段落を告け最近全 の製用も聊く一段落を告け最近全 の製用も下く一段落を告け最近全 の製用もなった為め支那街の は前別は何れも休暇し、新豆田画 の外はあ

小母子生初は月見母 野瓢導外三名に引率され三日十時 三分發列車で朝鮮博覧會見學の為 め出發歸途安東に下車同地見學七

るまいと見られてゐる

安義雜聞

スポンヂ野球、大ポンヂ野球、

▲ 見坊遼陽地方所長 四日夜赴浦 三日來遼緬紡に立寄り同日南行 三日來遼緬紡に立寄り同日南行 撫順へ 無順へ 本間崎忠雄氏(神戸岡崎銀行頭取)

事

朝の豫定であると
朝の豫定であると

體育デー 各學校の競技 

鎭江山臨濟寺に

東

中乳販賣の鴨江牧場は今回乳牛十 中乳販賣の鴨江牧場は今回乳牛十 「現年の購入と芝に化學的方法を加 者矢吹氏は去月上旬北海道に出張 道三丁目に建築中の家屋もそれ迄 には完成するので大々的に飛躍を には完成するので大々的に飛躍を

俳句大額を獻納

中日を期して

谷第山島

四

回日

Ò

彼岸の

松茸や重く冠りし枯松紫

金剛山へ出發 朝日閣萬朶の櫻匂ひけり 南日閣萬朶の櫻匂ひけり 荷 楠 楠 平安北道ではבと及び 7 世級を来る二十八、九兩日城行する 等で試験場所は道衛生課及び江界 を山東道立醫院の三個所で志願者 は本月十八日迄に願書を最寄警察 場を終由して平安北道警察部衞生 課に提出すべしと

スポンヂ野球會 

中一个警務局長中谷警務局長は三日四時六分第十六列車にて當難通過南行せるが前田巡査の合態を開す具舞金一端を前田登長に託し贖興せりと

来る十月四日から八日本で五日間 連家庭研究會の彭城/単子文史であ 連家庭研究會の彭城/単子文史であ 連家庭研究會の彭城/単子文史であ だと

自彊術・神智 奉天在職補 他四月まで三日間心気を主催で自 一番の いまで三日間心気疾主催で自

市内を一巡観察し入日十六時四十二十二分職長、直ちに哈爾

長春嫂、吉戸、吉敦南線を御祭、た田原拓海省書記官はホテルに一治の上四日八時三十五分テルに一治の上四日八時三十五分テルに一治の上四日八時三十五分テルに一治の上四日が海省書記官はホ

総め所員十餘名は三日同地に出張 委員選署のため川・城地方事務所長 委員選署のため川・城地方事務所長

松田拓相通過

守屋女史講演

臨むべく本月十二日頃長春發朝鮮の野抗戦たる全京城軍との試合に

京城に遠征

議職地方事務所内に設けられたタイピスト養成所は九月末日を以つて無五回卒業生を出したが、新卒生は在學生十二名中一名病類の内一名は長春警察器に動物すること」なったが他は今間就職日がた、その内一名は長春警察器に動物すること」なったとか一名しか就職日がたことか一名しか就職日がた。その一名しかは職するのですが本年はどうしたことか一名しか就職日がなた。場校側でも各方面に紹介して極力口を探してるますが折角でも各方面に紹介して極力口を探してるますが折角である。

賣れ口が悪い

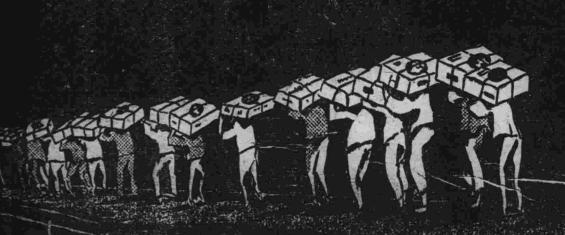
地方委員 開 原

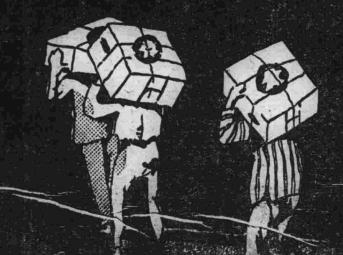
見壁を目論んであたが、

風堂々 茲に花々しく冬の全國市場昭和四年十月―福助足袋は

へ出陣いたします。







つて來ましたので或日 反の闘りに、先生の處へ寄つて

先生はから言ふと俊夫は案外館し をして闘る様にしようね。

(日下土)

つきりした返事が非常に難しく感

H

ひがんでゐたので少しも先生にな ましたが、俊夫は、心がすつかり くなりません。先生は心脈にな うきませんでした。然し先生は、 上野君、君、これから毎日、學 親切に数へいたわつてやりま いふ様子を見れば見る

本や帳面を、目茶苦茶にしまひ込

利応でする

むとよろくした足どりで先生の

と言はれた俊夫は、ふるへる手で

「ホラ、何か三角形の而微を出す 時は先生が描から を使へばすぐに出來る」 も落ち着かないで、解らなさうな を握つて考へて居ります。それで と言ひます。すると、

家を出ました。

しぎな

の重さ

引力によって

いろり

↑變る

落ちついて来て、今日智つた門り と計算を始めますの の公式が思ひ出されて、スラく 「先生四八平方米突です」 俊夫の心は

淋しそうた後夫の顔にも可愛らします。からいふ様に出來る日は、 見て地球に別力のあることを知りましたの壁校で理科をならつてる一ましたの壁校で理科をならつてる一

し地球の驚さが二部になったとして變なものでありまして著るくとに變なものでありまして著 つまり物の軍さは成力によつてい 取さになります。ですから大きさ 節さになります。です 物の目方は決して際に一 と、一貫気のものは二貫目の 者しこゝに陰重の十貫の人があるとすればその人は太陽の上では二 百七十貫の陰重になります。です から私ともが若し太陽の上では二 一向平氣 であつたのが、 急に鉛をからだにつけたやうに重 こともできなくなつてしまふでせ くなつて思ふやうに手足を動かす うのいやく恐らく立つてゐるこ たと假定すると地球の上では手足

によつて生ずるものであること

り なりますから一貫目のものは急にの 二十七貫の重さになるわけです。 著しこゝに際重の十貫の人がある

目方がその星の大さによって観つ はかつたとしますと同じものでも とすらできず、べたりとへたばつ

地球の上 と太陽の上では地球 月の世界 に能行したとし 其の時はお母さんもお父さんも上 と太陽の上とを | 球よりずつと小さい | した。 丰 てしまふでせる。これは太陽に 依は には ないまなでせる。これは太陽に にないまない。 ではない。 では、 ではない。 ではない。 では、 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではな。

ミセリノウマ センカ ダガ

ルフショ・ギノ ホンヲ ヨンデキマス カサニ ネコロンデ カサ デサン コレハ ドウシテ スカサヲ トルコノミ・シッマナイノ ノンキヂャ アラム

ハウニト

ンアアル

=



大チャン

ノタンケン

(113)

ル

ミチ作

ジ

ラ

ウ富

オヂサンハ

(六)

テツパウ

メレダツ!

タツテヰルヤウデス

大チヤン

が勝べ

す

テラシマシタ。

朝から繋があつて、頭が旅くて、 あわて出しました。その日先生は いくら考へても出來ず、後夫は又 所が或日、三つ出された問題が、 俊夫は、成績がよくなりました。 くしやくしてゐたので、つい、

いて渡します。俊夫はじつと鑑賞、明日まで必らず考へておけ」先生は、かうして、帳面に聞を書、「上野、今日は之で聞れ。そ 「上野、今日は之で聞れ。それは

五

て下さつたものでありました。俊

れ等はみんな、吉田先生が買っ

殊に鑑しかつたのは、みんなが持夫はたいへん感しく思ひましたが

積は?」 先生は、

つてゐるのと同じ、立脈な手工道

具を一箱買つて蹴いたことでした

んなに辛い思ひをしたか知れない

るので、俊夫はとても、お母さん

一箱三圓八十銭もす

に買つて下さいとは言へなかつた

それから使夫は毎日學校の踊りに ・ 生の家に審つて勉強しました。 ・ ちひしようね。さあ、底邊が十二 ・ ちひしようね。さあ、底邊が十二 ・ 大変で高さが八米変の三角形の面積を出 (腕ろしさにふるへてゐました。 けました。使夫は離色を變べて、 うつかりと、ひどく俊夫を叱りつ

新らしい洋版を指て、新らしい和

の海い夏服の代りに、温かさらな型を日、學校へ来た後夫は、今迄

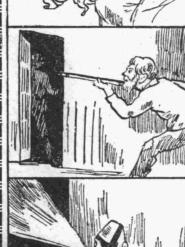
の笑館が自分の事の様に嬉しくて い笑ひが見えるのです。先生はそ

四

和

トニ ピックリシテ メ

マシマシなっ



下駄を放りなげて占なったお天氣は中々あたらないが文に書いた 面白いお天氣の見方

◇朝際けが紫色なら其の日に雨が降ります。遠足は見合せた方が◇射線の空が黄色ならば明日はお天氣、くろずんであれば雨ですはお天氣です。 ◇朝虹が出るとその日の中に扇が降ります。今方虹がでると明日くる日は最か雨、雨の日なら明日は天氣。(なる日は最か雨、雨の日なら明日は天氣が變ります。晴れた日ならあ障子にかけのぼつたりするとお天氣が變ります。晴れた日ならあ ◇月のかさが大きければ雨が近く小さければ二、三日の中に雨が

での重さの六分の一になつてしま べると小さく月の上では地球の上 たらどうでせらの月は地球にくら 一とう始めにさんびかをうた を思ひ出してゐました。 僕は其の時心にはねえさんの

僕はきとう館の時ほんとうに ち會は九時半頃すみましたが、 よみ

んでな

大工道具 大廣場小學校 年

よありません。月の世界に行つて さな家の屋根に飛び上る位は何で

なります。

だから普通の人でも小

思ひ切りジャンプをやつたらどん

なに愉快でせらねえる

かなしい一

H

大廣陽校四年

兒童の作品

の所に置いてねた。朝日をさましてあけて見ると踏よくきれさらにしてあけて見ると踏よくきれさらにしてある。カンナなどはちよつとでさはつてもきれさらにしてゐる。それから敷枝からかへつかつた。それから敷枝からかへつなり、それから敷枝からかへつよくきれるくくとでもよくきれた。よ その時はとてもられしかつた。供は鍵を作つた。上手には出来なかったがようやく仕上げた。それから本立てを作り始めた。がもう少しで出来上る所で木がわれてしまった。それで何を作らうかと着へたが何もつくりたくないので聞つた。今度はきつとうまくつくつて

それからお母さんんが にはなみだがらるんでるま

「おきやく線の前に出たらごあいさつをするのですよ」とおつしやったので、僕は前に出ると大きなこゑで「いらつしやいました」とこゑで「いらつしゃいました」ととあいさつをしました。すると自とが、きらにおわらひになりま

◆確が思ひ出したやらに、にはかにおへやの中をかけまはつたり やうな見方で明日のお天気を考へると中々よくあたります。

かんかんかんと七時のかねが

はねえさんの一番すきな「主 つぎは先生のお話があつて、 それがすむとおいのりがあり もとに」をうたひました。 今度

ひます。つまり地球の上で六貫の

人がたつた一貫になって

しくてかなしくてたまりませ

トルの高さを飛ぶことの出来る人 なるのだから走り高飛びでーメー けで、からだが六分の一だけ軽く

したっ なったでせらっ ねえさんはどんなにおよろこびに

艘の六倍の四十八艘飛べることに養經が月の世界に行つたならば八

でする皆壇の浦で八艘飛びをした

飛び上る

ことが出來るの

八月五日はねえさんのめい日で眺 貞雄 らつた。僕は大よろこびで持つて

久保泰三

新。來。 際した理想の薬質全集といふことが出來ます。 際した理想の薬質全集といふことが出來ます。 際した理想の薬質全集といふことが出來ます。 日本生粹の滑稽文學大全集! 作落語悉《集》

僅か三属でこの大全集か揃ひます

好機再び來らず 日人

> 百 聞

> 見

連市

\*店

到るところ 体裁も一段と上品に風雅にし、良い本を銜提供致します 非常な評判 こんな面白い全集はない 愉快の大王! 其の上安い本・ 義理人情がわかり常識も得られる 一家中樂しめる笑の實庫

高砂工業會社製

ラヂオー

信用トシテ最モ高評ナ

幹滿總代理店 界 の革 會株社式 命 御一報次第型錄進星可 兒 進 訪

型行流向度年四和昭 驚くべき良品腰債、質に革命的適品を砂嚢多年の御愛顧に報ゆる一端としまして此度 皆さんの梅本が 一命戦現る 大七八七七六價 第五〇〇〇〇格

赤毛流 東洋で 一番よい高級のあらが染 胎兒の榮養に任ず。生起すべき諸種の障害を防護し、且つ思阻を輕減し、脱毛、齒患其他母體に 大阪道修町 のために
片瀬醫學博士鑑査 田卯助商店 長 元寶發 京東\*區大 會商平丹

きのふ盛儀を極めた大連署

その他大連四署の

るもむし

情侶の震経に大いで港宿委員長高い、 を略かせ生花、花単、炭島車、花 ・変花、位牌、総成に高級、総成と かに動き要主司さんがお母子さん かに動き要主司さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんがお母子さんが、

勝門現代上戸質を見よ!(廣告) 州五巌で編纂式、四十六歳で東 川地の早い川がは信廉にある・継 川地の早い川がは信廉にある・継

人連軍好機を逸し

**英艦軍見事** 

一囘日英ラ式

へは是が非でも出場するといふれば別として奉天で行ふ競技あれば別として奉天で行ふ競技あれば別として奉天で行ふ競技のおいないと気を採んであ

故田中政友會認成の御通夜

トイツ選手は十

八日に奉天に到着

攻を決行



三百六十十 したものである。

とは四日で報路は別数階として公他を握った設製が設備を持った設製が設備を持ちて公司に対しています。 「東京四日砂市」三宅やす子その 公判に附せらる

辻强盗犯人逮捕され

改査上に

去る三日夜水師營に潜伏中

別殺犯檢擧近づく

そのうちの一人である ので前科内説は五人あ

小上署にも

あって殊に蔚山、京城間、京城、 平壁間、平廛、大連間は一日も城 平壁間、平里、大連間は一日も城 に實用化したものといけ、 はいと云ふら

雪辱の意氣に 燃え猛練習

今夕協和會額で講演

作廣二ツ揃(編サージ) 三十二圓均

時代回因であった関係上出獄後も「官線数解件の下手人とは同形を所を出獄した前科四犯の兇賊で響」

日より小崎子より最致中の某級疑された水上階にては四日午後三時前

容疑者

けるター

市外西山曾活家中研家高景野の東京の金州方面より季家中で通り、大阪での金州方面より季家中で通り、大阪での金州方面より季家中で通り、大阪では一大の江野路に関けれた加賀市で一大の江野路に関けれた加賀市の東京の大阪である。

准供樂部ハーモニカ が登場奏テンチ スクラスト

大ス(P)セキレ

大連寺にて執行すると 本中行列を厳し五日午後 本中行列を厳し五日午後 大連行を支配して居た囚 大連行を支配して居た囚 大連行を支配して居た囚 大連行を支配して居た囚 大連行を支配して居た囚

金州新澤庵雪出し
金州新澤庵雪出し
安價で辛口修漬けた
一澤庵
田町に漬けた
一次順で辛口修漬けた
一澤庵
「海州 海路・岩・崎」 一路 「店」 券品商 券品商 一金拾堰 地 小形商品券 御使用の御便利を計るです。 はアナタおー 上手な御買物 人のお德です 五步引

番五七三四話蘭

秋山商會洋服部 (計學)

葬御禮 嗣子 吉田

委員長高山勝

院医原桐

幡 程中區車電町渡信市連大番九五八四話電

圖

◎ 英

生活の改善は先づ服装から▲

多服御用意の季節に際し平價を破つて

NO THE 善 四 田

特洲满

町 高大緒鈴藝安石大 保士 榊塚方木陽阪山

商支商洋商商商洋支 店店店行行店會行 店

のは、食べ

太石油 コ 口

第二数の活動に入った 製っ酸の活動に入った 現りで 関い 同人連翹者について 製が置し かある ので四月夜再び水上端に浚り激し ので四月夜再び水上端に浚り激し

弊店謹製の小林式石油コンロ發賣以來多大の御賞 整店謹製の小林式石油コンロ吸賣業者中自己の地位を有 だっ。 一次の有之候趣仄聞仕候へ共弊店は滿洲總 監賣するもの有之候趣仄聞仕候へ共弊店は滿洲總 定各地方特約店以外に販賣を依賴せし事無之候間 定各地方特約店以外に販賣を依賴せし事無之候間 企名地方特約店以外に販賣を依賴せし事無之候間 に就

**製造發賣元** 

學生聯合軍を邀へる

全滿柔道軍

滿洲總代理店 大連市 伊勢 小林秀二郎高

⊸店

工 宗 (美田村) 金町十年

(120)

してゐないで君も手を 覚たまへ

婚(九

が、もう一数も展開されしてはる が、もう一数も展開されしてはる が、もう一数も展開されしてはる

と触へる酸で嫌いた。

上海ったなあ… 飛んだ女にかょり合つたぞ

本の動を見据えたが、隣しく歌い をある彼女の唇から、隣のにひが、ぶーんと漂うてきた の動を見据えたが、隣しく歌い である彼女の唇から、隣のにひが

美明に屈せぬ意気を置う世間 大明に屈せぬ意気を置う世間

のやうに曲げて、黒田の腕に獅幡 さら腕に柳轍しはじめた関手の指を鈎 「…

大丈夫かね、黒田さん・苦

りものの療法は如何にする

じやう

たくさん

じょうぶにする

あり

となたも からだ

にぼん レツキス

おいしい あります

像な人に拡続せぬのは

のかの黒田は美知子の體をレッかの顔をして見楽ることは出來なか でして見来ることは日来なか しかしそれと無付いたのを知ら さらだなあ……」
さらだなあ……」
ころだなの形しやうもなく、心臓さらにその油がインクで膨悪になった離をしかめ、おどくくした。
はいて無いの態を見上げるのだった。 がぬけ、細い探聴が、全身の脱肉 そのだったが、避に彼女の腕に力 るのだったが、避に彼女の腕に力 を できる。 君こんな場合だからプ

な場合だからフル、スピー

ですると、大きく聞いた。し待つて下さいともら、地つたな。もらい たほすと、その耳元に口を寄せて と力を厭めて実知子の簡をかゝえ と力を厭めて実知子の簡をかゝえ へ意に、美知子が嗄れた脳で呻 で意に、美知子が嗄れた脳で呻 

| 一部は | 一部

下痢、腹痛には 8經道文

金田 一十 の 日 日 典様・概名の物性な 樹木下チャカン、ムシ、イウ 塩、アマシ、黄 サ ツ、ヒキツ

はなって、 (月経不服は加賀になって、 (月経不服は加賀にはなって、 (月経不服は加賀になって、 (月経不服は加賀にはなって、 (月経不服は加賀にはなって、 (月経不服は加賀には、 (日本) は、 (



藥

命の田

A

肺病 11

電話三二六二・六九五天器

井上醫院 **建誌五二六〇番** 

辨天堂主風呂崎 機助二五個大大八八世界十二五個大大八八世界第一年の高も領方様

**③** 

H

伏てしまった美知子の麓を発起しと、黒田は地面にくたくと突 いりますけれど……

青山が開いてお贈者を神にする 青山が開いてお贈者を神にする 青山が開いてお贈者を神にする 青山が開いてお贈者を神にする 青山の見えれで食に雨と降る 一山 一日の見えれで食に雨と降る情 が河口 柱 馬 青日の母へ小鼠香樹める か河口 柱 馬 青日の母へ小鼠香樹める か河口 柱 馬 高人を助けた運効質められる

八e家庭

清日柳ヶ 高目の姉へ育も勝はれる 盲目の姉へ育も勝はれる 盲目の姉へ清まない難につき 率天 連 栄 そんな事なかった筈の盲判 秀 逸

御母さまの 心配を除る って る

年曜セロ…… 手曜セロ……

変見の危険は 三、四才まで

(中できない) (子宮県の特徴はがほどうしたら治るか)



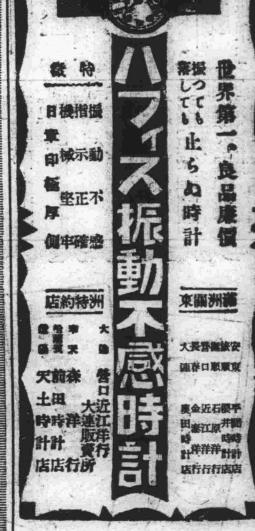
X外內

防火衛生。使用簡使。 消費節約。優美堅牢。



愈月出タ!!





株プドー酒木館

●欧洲行 但 本 部 品。 一 日 本 部 品。

生殖器障碍

**泌尿器** 

性病粉性下

一阿波共同

沙河口切符酸量が大山道り切符酸量

家の飛行機を飛ばせて爆弾を降下 日午前五時ごろから襲撃し來り三 た満洲里も既電の如く勢農軍が二 た満洲里も既電の如く勢農軍が二 た満洲里も既電の如く勢農軍が二

『ログに関する文書に其調印を了し」

た。英國館は外相へンダーソン氏がプライトンの出張先で瞩印をす。

ピラ撒布

置を執る決議をなり、陳公博、王法蔵、柗文爵其他の屈鵬総牒事覧既に確認あり國民政府設置】本日の中央常務員會は時局對策協議の結果飽くまで現政府を支持し改組派に難して

中央常務員會にて決議

朱兩氏の行動を監視

名は直に逮捕され即時銃殺された

滿洲里方面

再び不安

英、露國交囘復の

調印を了る

新の緊察機を自派の手に敷めた、公安局長(方標歌彩)は必得くも逃亡し市内無緊察となった。 上学に進出を企て目下無湖か 目指して進軍中で、蘇湖に在る方策軍は右の報に は後榕城方面に進戦し合肥方面に在る阮が武のが繁と合し一萬五千の兵力となり楊子

歌で方策戦のため緊逐された鮑剛(第四十五師) 取

# 史迭問題協議か

将同氏

張學夏氏會

大戦後に残した

偉大な功績

不戰條約、撤兵問題等

ラインランドの指身問題等がであられるに強力を得氏の努力に依つて撤兵の 主義は完全に認められるに至った 主義は完全に認められるに至った 主義は完全に認められるに至った 民態表の後ドイクにニー 機関題、ザール地方飾山回点関係金支 を「指を配する、此等の関節且った を重大な問題を繋されたドイツ上下 の落腔は想像するに織りある

イツ外相ス

不戦條約 の基となってる 一大戦 (株) の基となってる

ては触り悪まれない人であつた。

執ってゐるが移低は未だ不明である

失業保險法案

イツ議會通過

獨領事館表弔

第一条推して國民黨の反射級和に努め 二条推して國民黨の反射級和に努め 二条推して國民黨の反射級和に努め 二条推して國民黨の反射級和に努め 1000年級和に努め

歌學良氏との會見には呂榮養氏其政府に報告する豫定であるといふ

一月末には製油や副産 一月初め擧行され

移る事と決定し火入式は本月末が、大官屯製油工場の欧洲流、水月二十五日電館を實作製に成、本月二十五日電館を實作製に 費を投じて竣工を急 撫順製油工場 本月末操業

置すべく考慮中だと酸表した 委員會を設 六日まで宇帆を揚げて形意を表す一地ドイツ領事館に於ては本日よりかける。 な役態を演じてゐたドイツ外和スな役態を演じてゐたドイツ外和ス いかり として できます とこれ できませず こと えたドイッ

金融工業調査

力策軍は塹壕を築いて防備

で孤湖

邦人商店は悉く閉店

の合戦となり其後は何時も樂職論の合戦となり其後は何時も樂職論の合戦となり其後は何時も樂職論の合戦となり其後は何時も樂職論の合戦となり其後は何時も樂職論

支那戦の冷笑をうけてゐるに過ぎる。然し勢といより以上の積極的。 歌決には何ら役立たねのみか響る 獨逸外相ス氏逝 「能を病つてゐたので、それがため卒中の硬作を起したも今朝五時二十五分派表した旨發表し、なほ同氏はひどいてゐた醫師ツオンデツク及びクラウス数援はストレーゼースルリン三日發電』昨夜米ストレーゼマン外相の病床 昨朝五時廿分動脈硬化症で

ら既に数年、其間國際所會議にド 結合されてゐた外相に就任してか 治の傾向のバロメーターだとさへ

關東廳司法會議

本月末から三日間

者と言はれ議會政治家の間では政

は故ストレーゼマン外相を六日職 事堂で國郡とするに決定した

國葬と決定

回除に及び何時も成功を收めて母イッ代表として州席すること二十

「南京三日愛電」官邊入電に依れば無鬱祭となつた薬湖に在る方策率は、方振武軍に比し兵力遙かに関南京三日愛電」官邊入電に依れば無鬱祭となつた薬湖に在る方策率は、方振武軍に比し兵力遙かに

反蔣派を斷乎彈壓

邦人婦女は軍艦柳に避難

國事に奔走 前まで は三日午前十時開倉歌器は三日午前十時開倉歌器

のである

職後の歐洲の經濟復興は主に氏と職後の彼の功労でなければならぬ

フランスのプリアン氏との力に依

大 関東應法院概察局の司法會議は十 同法院、検察官判官、書記等が出入 月三十一日から三日間旅艇高等法 際よるのであるが今親重要協議事のよとに再び變更さ 強とも云ふべきは本月一日を以て に長官初め内称監神司法陽係官各民 援事物収扱いに闘する件で其他設立 と 政署、各警経署司法院及び全崎各 す管 大事物収扱いに闘する件で其他設立 と 政署、各警経署司法院及び全崎各 す管 大事物収扱いに闘する件で其他設立 と 政署、各警経署司法院及び全崎各 す管

一名 同上.

電話南三茲六番

歐洲第一流の外交家としたのは大関に歸つた、ストレーゼマン氏を

があの軽々しいケロッグ氏の トラルノ(験約の総結に成功し、之 トラルノ(験約の総結に成功し、之 トラルノ(験)の総結に成功し、之 トラルノ(験)の になっている。又氏はイギリス前外相チェン

東支鐵管理方針

中央移管は具體化せず

同收又は買收等は明言出來ぬ

南京代表陸夢熊氏談

は之がため再び戦々兢々としてあったが二日には鬱倉の重大問題がであるが全く安心してゐた市民マン外相は一日來風邪退職り中であるが全く安心してゐた市民マン外相は一日來風邪退職り中で那軍は解校三、兵二十名餘戰死し 内閣の危機を救ふ為

省はス外相の拡表時間を三日午前。『ベルリン三日穀電』ドイツ外務 外交政策

東鐵調査代表陸夢能はは東鐵問館

イツの外交政策に影響の観測に依ればス外相の関連に依ればス外相 相の死去はド 未定 すまいとし

マン外相逝去に當り外に れの事務は

田来の、若し買吹すとせば米國 てゐる ま前掘であると見られ まれるもので今明言することは てゐる

は、最近斯へ政府代表の派遣される意思を有してあることは事實的東北政權と別箇のものにする意思を有してあることは事實的で、東魏問題は南京政府が全權との意思を有してあることは事實的で、東魏問題は南京政府が全権

は返答す

間はれたも

害及び支那側の希望に一致せざる

九月野設議員の契約が成立しへ此 機と率天政府との間に一九二四年 機と率天政府との間に一九二四年

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

日本借欵及び請負鐵道概况

総に膨くなったよ」と属子を導込の配者に難し「公平線を過ぎると

い 風歌だ、例へ事實と ・ 東篠府部線の飄渡戦 ・ 東篠府部線の飄渡戦 ・ 東篠府部線の飄渡戦 ・ 東篠府部線の飄渡戦 ・ 東篠府部線の飄渡戦

「四日夜廿一時大連發」をして湯

日程變更

程左の如く學更された。依服におけ

るにつき補銀よりは更に神報理事 松田拓相の 拓相六日夜來連 滞鐵施設は大平副總裁說明

露支問題に不工 奉天南方の 關係は圓滑 の車中談

針だ、奉天では張鄭良氏と曾つは勿論傍觀だ、獅まれれば漱つにはメッチしないのが日本の方にはメッチしないのが日本の方 の陽南北相提携してゐることは 事質だ、尚田中政友會總裁の急 死は氣の毒に堪へめ、之がため に政友會が分裂するやうなこと はあるまい

質に放外相は復興の功勢者である

で表面に飛び出されとも限らない。 室天師も、野震特久に徹意を生じ

ラデウム温灸療法 | 乳腺マッサージ療」 | 黒葉療法、温熱鍼灸 大連市两公園町百五十三番地 | 乳腺マッサージ療」 | 大連市两公園町百五十三番地 | 大連市两公園町百五十三番地 | 大連市两公園町百五十三番地 | 大連市内公園町百五十三番地 特許ラヂウム溫灸治療器(強・製) 玉橋保健治療院 张浦州特約販賣元

にも形勢観響ばかりも出來ず、例 氏も形勢観響ばかりも出來ず、例 を出し、クーデター、電 △清水中野、海軍々需局長)五日へ港香港丸にて來連 廣東の獨立の體ありの 蘇湖といへば南京のお蘇も 氏(油戶東和汽船會社 冒講所視察團一行十三 特約店 三省洋行

▲伊集院兼清r(外を官)四日出帆の奉天丸にて青島へ ・ 一年 ・ 一名 四日出帆のうらる丸にて ・ 一名 四日出帆のうらる丸にて ・ 一名 四日出帆のうらる丸にて 十日 ばいかる丸にて内地へ 米砲艦の來航 ルサ號は米る二十日前後 與之納採飾 日齋舊主和悠祭背大陽 選入位一第級甲查審較比為林農 **碎粉料肥式上** 配料 対 用 大 角 経 教 子 を 機 科 用 大 角 節 を 機 各 権 機

養鷄飼料粉碎機水豆、大麦、小

谷宮、高官に賜餐

 $\cdot$  (=)

新皇女御

命名

H

「東京四日襲電」来る六日第三内親王御命名式當日が親五時半より天皇陛下には宮中千種の間にて在京代宮殿下、宮中各高官及び佐藤侍磐頭、塚原侍崎各女官を召させられ御慰察と御戦到の御内宴を懺京代宮殿下、宮中各高官及び佐藤侍磐頭、塚原侍崎各女官を召させられ御慰察と御戦到の御内宴を懺しまれて、「中本の間にて在東京四日襲電」来る六日第三内親王御命名式當日が親五時半より天皇陛下には宮中千種の間にて在

陸上選手權大會 大連運動場で舉行 国態投、槍投、三段跳、女子三人。 現態投、槍投、三段跳、女子底跳、女子走高跳、女子走高跳、女子走高跳、女子走高跳。女子走高跳、女子走高跳。 決勝 六日午後一時から 鱗殉職者追悼會

プログラム代として一人十錢を要。 常日の入場料は無料であるが に、當日の入場料は無料であるが

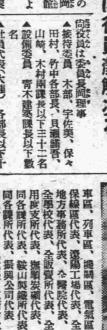
次第並に役員顔觸決る

ラック、八百米決勝、百米

内飛離記式碑前にて左の大郷によ 如く八日午前十時より首牒理事間 を試長司會のもとに満疆郷和會館 のまとに満疆郷和會館

左記のプログラムに依り大連運大會はいよく〜六日午後一時よ

滿洲硬球選手 あす出發



及率天鄉道事務所々管の驛、檢 、奉天鵝道事務所代表、大連 長、奉天鵝道事務所代表、大連

堂宇建立費恵めに 

因縁も深い北海道へ ー信講副會長の安部龜良氏

のんさ佛大

六十翁の行脚

政京時報の反落記事が國民際は等は議所報 利なるため憤慨して、 《古林特體四日發》目下哈爾賓、



負傷殉職の警察官 一春來既に 漸く馬匪賊集團の分散期に入り

物騒な關東州内外 

(可謂物便剪種三第))

工人事起工式を奉行すると後継人進行中のところいよう

あす午前十時から撃行さる

災害に加へ打護く内政 変配の時間 とてこれ等脚腔盗賊の勝尾跳飛 大小事件 の概領全く戦ふ

三日午前十時二十五分ごろ大連入 の路上に於て吉野町二八大連郵便 局運輸手種が飛(\*も)の操縦する跳。 局運輸手種が飛(\*も)の操縦する跳。

損害を受けた

**機張敷地の終可もあつたので明** 

尿雷 淡皮 器柏 科毒 阪 提 協 西 話 電 **横番** 銀潘 = 五 四日午前九時四十分ごろ大連面質 見し大騒ぎとなり急報により消防 見し大騒ぎとなり急報により消防 をとて電話で呼び寄せた始末で原因 ととて電話で呼び寄せた始末で原因 により消防 により消防 に変験のより急報により消防 に変したが変 になる。 に変したが変 になる。 に変したが変 になる。 に変したが変 になる。 に変したが変 になる。 にな。 になる。 になる。

各市場とも近日中に

ロースはもつとまけろと 1 牛肉の値下

市役所が懸命に折衝中

共一湾に改正値段により受出す

部五分程度の値下を続行するこ 市場牛肉値下問題の經過は既報 の通りであるが能々左の如く一

交通事故 きのふ二件を出す とに決定したので近日中谷市場

放田中男追悼舎 放田 第一男獣の遊悼舎を五日午後五 第一男獣の遊悼舎を五日午後五 第一男獣の遊悼舎を五日午後五 第一男獣の遊悼舎を五日午後五 第一男獣の遊悼舎を五日午後五 故田中

本年を以て創立二十周年を迎へた 日本郷小敷校は記述事製の一つと 見電成績品展覧館を開催すること なつてあるが、同校児館の作品 であるが、同校児館の作品 天幕出 其儘 日本 生活 橋校成績品展準備成る た少年團生活狀況室 見 、事さ を

大式 會社を組織 タクシーに對抗 市内十數軒の支那人營業者が 愈よ近く實現せん

大株式會社を組織せんと試量を進して持株は各自の管薬所を本店及び支店として、その方法として、大株式會社を組織せんと試量を進 て資本金とするものであるが、こ 邦人經營漢字紙 世紀としつよある。若じ實現せば せんとしつよある。若じ實現せば せんとしつよある。若じ實現せば で注目されて居る

れには少數の

國民黨員が反蔣記事に憤慨 加賀町の火事 一語學校裏生 大連語學校 一では四日から各學部とも後期の授 一般方面より汽車通野の態學者も十 一般方面より汽車通野の態學者も十 一般不明語科。日語科二二年および優、 一般語科。日語科二二年および優、 一般語科。日語科二二年および優、 一般語科。日語科二二年および優、 一般語科。日語科二二年および優、

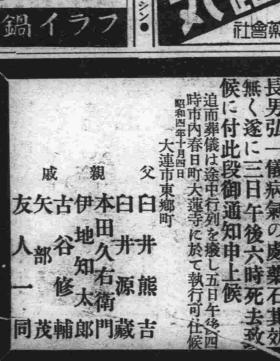
不買同盟を畫策

19月以内内ので大連長野では之が強防ので大連長野では之が強防ので大連長野では之が強防のため奏難家に對し一羽分七錢で登るので大連長野では之が強防のため奏難家に對し一羽分七錢で登出の向は大連兵政署内大漁長舎に 一句でも御利用下さい 大連条内所 

日本人經營

半焼して鎭火





復興貯蓄債券 日から賣出

した場合は緻南二十四を衝遷し且のを制段を格子側で質出し、常籤なった、同機祭は饗山二十回のも

いきたまう

総職一千萬圓)を競行すること、一十一日巡郵便局で賣出すと中第二回物増金附割児職業債券へ るもので十月二十一日より十一月切となつたので勘整銀行では十月 るもので十月二十一日より十一月に開発をできる。 した場合は都市二十圓を修進し目代言注意を表 けふの秋晴れに 小國民の韋駄天

賑った小學校の運動會 は今度同行三階を住人付く を 世ルに進じて成るべく安價に貸付けようといつてあるが、場所では けようといつであるが、場所では けようといつであるが、場所では 中込みが終瞭してあるが、場所でだけ を 単込みが終瞭してあるが、場所でだけ。 おけようというであるが、場所でだけ。 おけようというであるが、場所でだけ。 から、変質に貸付けることとなった。部 でいた戦にであるが、場所でだけ。 は中込みが終瞭してあると TXXX OOD TO THE TOTAL OF THE TO 謝近火御見舞

型

0000 A

\*

ルス会社

たないます。

安全タクシー

類燒御見舞

**畵大連支部** 

今般左記の者不都合のを

行商人

順吉

告

大連電機順所 游近火御見舞 大連市山縣通 崎 商 謝近火御見舞 爪谷長造商店

京城大連間の定期が高地京城間の定期が空九月中成績は一回も総統なく、定期十二往の機能は一回も総統なく、定期十二往ので、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般 謝近火御見舞 常 清 汽 商

謝近火御見舞

カフェー

當分の間粗品進星 関にモダンな歌樂場!

大連若狹町二〇三

湖近火御見舞 局 花 小也

環

籠ばら屋花環店

司

本願寺に於て故男爵陸軍大將田中義來十月五日(土曜日)午後五時半若草山 閣下の追悼會相營候間御多拜相成度此

第一世際告を以て御通知に代え申侯 第一世際告を以て御通知に代え申侯 主催者 沙河口山口縣人會 常國在鄉軍人會 大連 防 長 會

當社取締役白井弘一殿十月三當社取締役白井弘一殿十月三

神相場(十月一日及び二日休市に付)が七十二階三位五分なるを以 て鶴鉾相場は の場 1 5 場 100.88

らぬ調である。若上海筋が九月三

りたりしバカーとして三日朝長那に於て九月三十日に大連向総替 施に於て九月三十日に大連向総替 を八十七兩朝見常より高値好く要

粉麥油粕豆名

「現る漢

申市場に就て

G. F. 89.89

100.00

87.00 87.00

三井銀行出張所長

代級國現物八十三圓九十五銭と寄行きたるに依り延申相場の探算は 時、4 1 5、米 100.00 1 6、米 33.00 G.米 100.00 1 6、米 83.00

地場が入商筋の活動地筋骨機に代金狭衡のは必要で用を買ふのであるが其買入網地筋骨機に代金狭衡のは必要甲市地筋骨機に代金狭衡のは必要甲市地筋骨機に代金狭衡のは必要甲市

は前日 (二日)の建方 南十九兩三人なであるから上版に於 方十九兩三人なであるから上版に於 方一見雲であり九月三十日止の種 世間の経費相場は入十六兩四 が表大連向経費相場は入十六兩四 が表大連向経費相場は入十六兩四

飼料雜穀類の

運賃復舊を陳情

阪神の取引業者より陳情す

東支沿線穀物旬未在貨(點解的)

繭

山本の先づ金解禁の結果どうして

問題懇談

要素を期する所以であらう とであると共に在補利部の値の はであると共に在補利部の値の 一です。 のは我々鏡砂彩者だ、即ち大連 市機は上海漂金の歩みで数々を でしてある。 のは我々鏡砂彩者だ、即ち大連 でしてある。 のは我々鏡砂彩者だ、即ち大連

南溝の 大體に於て平年作 低温で收穫は一週間早い

明 中における鮮内輸入の外國際 八月 中における鮮内輸入の外國際は 公一千二百圓で斤敷は例年同期と略 大月 一手二百圓で斤敷は例年同期と略 は 一手二百圓である

前四

九月手形交換高

金勘定は枚製減じて金額増 銀勘定は枚數増して金額減

成績不良

滯納者がな

貯蓄:债券 债券大

度使へ っと II

祖元連養市新 川湖東二丁目 時期 1



手形交換(高)(四) 日) 金 二系校 三系の 四八圓 金 二系校 三系の 四八圓 銀 三元校 二元会 芸圓 銀 三元校 二元会 芸圓 銀 三元校 二元会 芸圓 銀 三元校 二元会 芸圓 野に下押し安値志鑒 水裕海祥の 野りに下押し安値志鑒 水裕海祥の 野に引戻すると開散引前福昌大連 同同同率同撫駿本新同同同同大 天 順山 漁浪富千西東北 溪旅山平近大市 漁速主 代四五一 連速士田條條條 通通町通迪通通溯順町街町り町

五四五十銀

同同同率同同編金同同同同門大店 天 閣 市 被春平浪西東東 沙東東ワ

●御試の方は無代雅品 〈六韻初手封 入の事〉 ●全治者よりの遺狀日々机上に山積 ・イン全治して行く ・イン全治して行く ・インを選集解論場によってメネートの病気とされし神経痛ウイマ

北グギイア程

前場が表現の 限限限

座

灣鐵嘴託 渡邊精吉郎氏 京品取引 原田 耕一氏 南滿銀道 井手 正壽氏 東天 東天

其他本社記者 大連商職山中岩次郎氏正條銀行山本豐吉氏正條銀行山本豐吉氏

魚市場の

金解禁の満洲經濟界に及ぼす影響も大分論じ張されて居るやらだが各方面共既に相宮覺悟して居るやらだが各方面共既に相宮覺悟して居るやらが各方面共既に相宮覺悟して居るので結局大して悲觀するに當らぬやらですね、經濟界の過光であつたものが一時百圓臺であつたものが一時百圓臺であるから例へこの上斷行に依る程のであるから例へこの上斷行に依る程のであるから例へこの上斷行に依る程のであるから例へこの上斷行に依る程

議別の證券界も之れに ものと見て大差なかるべ で無暗に恐怖するの必要 いと思ふ、海口首相の話 りく爾民の緊張を促す言 ちく爾民の緊張を促す言 って居る、議別でも既に って居る、議別でも既に って居る、議別でも既に って居る、議別でも既に って居る。 言ものは相當整理されて

者。柄澤さん、銀資方面はどう

相場の入電も減じて市場は職能を発れぬであらう。 が総既集相を発れぬであらう。 が総既集相を発れぬであらう。 が総既集相の入電では常市場の歩み取別は一個來高は期待するととは出來ない。 故にこの際。 これに替へるに何か他の上場物件を増すか何に何か他の上場物件を増すか何に何か他の上場物件を増すか何

質易尻を改めるの外はあるま品を使はず、自給自足によつ

任務協議

大個機された課へ

大藏省で

樺太進出

(囘二第催主社本)二

影響

٤

對策

滿

洲

經

界

常局を訪問し同様観ぎの時間を行る所で限いげ方交渉に就て陳樹する所あり更に関東州飼料輸入職合會でも之に呼應し四日関東艦をび構織も之に呼應し四日関東艦をび構織

一人

一言

ずるやうなことになるだの時期に盛り返へしの可

市

安高引寄同(短期) 新東京株式 11000 東京 大小 11000 東京 東京 東京 大小 11000 東京 11 

大阪綿米 十一月 前場寄 前場引 十二月 11100 11100 一月月 11100 11100 一月月 11000 111000 111000 11000 11000 11000 11000 11000

た場

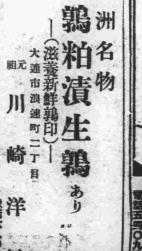
の単 100.00 単 の 87.00 の単 100.00 単 の 87.00

\* U 19 73.00 \* U 19 73.00 \* U 19 73.00 \* U 19 73.00 即ち線體が八十三圓九十五線で 即ち線體が八十三圓九十五線で がた次第である。其れは東地 がた次第である。其れは東地 を変別す得た結果となつた。 をでいた。 をでいたいた。 をでいた。 

# = \$ 72.21

八十三圓五十銀で置却するの日なく護甲七十二兩五女で置つてなる大連向為著者付八八一四二分の一見當の入報があり、一次兩二分の一見當の入報があり、一次兩二分の一見當の入報があり、一次開 100.00 単 3.50 単 300.00 単 363 単 300.00 単 363 単

二頭五十五銭見 一頭五十五銭見 一頭五十五銭見 一頭五十五銭見 一頭五十五銭見





の日子と莫大の經費さを費し、

を手にされた何人も首背する事と確信する。乞ふ刮目して待たれよ!限度を實現すべく努力せる本篇が如何に驚異すべき內容を有するかは、一度、佐藤各教授、石原、佐々木兩學士其他各執筆者が現代に於ける出版的理想のの日子と莫大の經費さを費し、小川、脇水、石橋、喜田各博士、田中子爵、今野、の日子と莫大の經費さを費し、小川、脇水、石橋、喜田各博士、田中子爵、今野、

進

線町一ノー九 話〇四七 新

會金不要

本卷に限

の印刷見本を添附せる堂々三十他各執筆者の『東海地方篇』本文 內容見本 脇水、石橋各博士を初め

121 5 4 3 6 2 臺朝 近 總 總 東京及その附近 東 關東北部及奧羽 海道 海 畿 及地地 及北 及 及棒 論(人文) 論(地文) 南 編輯委員(五十音順)

8

9

がまず、 を業、衣 を変え、衣 質の 到! 真の意義を展開し來り、食住、風俗習慣じ勿論、 るを覺ゆるのである。 從來漫然さして眺め 試みんこするもので、 代日本に於ける 究明し、何故に弦に至つたかを闡明する。本都市は何故に此處に發達し將來はどうなるか 學は我等に「如何にして」と「何故」とを要求する。 之を推撃する次第である。 を推擧する次第である。敢て大方の淸鑑を待つ此種出版物には多大の經驗を有するもの、これ **津者この畢生の努力になりたみんこするもので、學界權威日本に於ける一切の地理的理** 我等に「如何にして」さ『何故」こを要求する。即ち此處に單なる寫眞の羅列のみを以て能事こする舊式地理學の時代 ٤ 來、如何にして此奇觀を呈するに至つたか (の經驗を有するもの、これ我等が十二分の自信曩に我等は「世界地理風俗大系」全十四卷刊行、 嘗て我等の體驗しなかつた地理學的興味は新 山川、湖海、都市、田園、地域の現象は政治、たに過ぎない我國獨特の地理的現象は政治、日本のあるが儘の姿こその由つて來る所を決 現象を分 せる編輯委員諸氏さ、 解剖し、之に極めて興味あ本大系に此新興地理學の命 これ我等が 其他産業に風俗にそのする。即ち此處に一の山する。即ち此處に一の山 建築等に至るまで つて來る所を活

特設寫

地理風俗大系」姉妹篇とし 彩

普通学生團體の部大連信濃の第二十 部屋代の部三週季銭以上部屋代の部三週季銭以上 廢止 電話四七六七番へ不配達其他の故障 大勉强 屋旅 (三食付二圓) 







特の本文



三郎著長 塚 節歌集 三郎著長 塚 節歌集 三郎著長 塚 節歌集

陳氏第二次宣言發表

から北陸の張州良氏別邸に於て開

かづたと

の登録を要する旨の答案があった

日支條約交渉は

來八日から開始

南京政府の交渉方針

今解経に判明した支那軍の貨傷者 に避けれて避難民は今朝東へ降離に避避されて避難民は今朝東へ降離に避避されて避難民は今朝東へ降車場に関けれて避難民は今朝東停車場にである。 言地は民は再び不安

歓迎晩餐會

果

三總

福井々書書・本書を を受けべき解る書版的形勢に 銀行の利率引上げは歌脳なる爲 機権後し信用の基礎を整つる唯 一の方策であつて政府が金利引 上げをなしたるは常然の手段で あつた

西派に

致する方針に決した

人とする記載を 開に火薬を製を 開に火薬を製を 関に火薬を製を で上が南京に特別成数が各地にて事を製け をしたが南京に特別成数が各地にて事を製け をしたが南京に特別成数が各地にて事を製け をしたが南京としたが南京にでは 本が行った。 本が行ったので上海解談可 を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する。 本が一般が、 を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する を施行する。 を施行する をを施行する をを施行する をを施行する をを施行する ををがる ををがる ををがる。 ををがる。 ををがる。 ををがる。 ををがる。 ををがる。 をがる。 をが。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。 をがる。

避難民殺到し 満洲里混亂

二日の露支衝突で

『神洲里三日發電』二日の戦闘で一震支献軍は大砲六百五十菱を放ち 支那軍四十名負傷

移民適地を調査して

海外移住策を確立

世界各地にわたり選定する

拓務省で豫算計上

でするとの如く述べた を行ひ左の如く述べた を行び左の如く述べた

或は支那領内に

合は露軍を支那領に侵入せしめるで交渉が有利に解決不可能なる場

の代料四

※すること 省内の政治經濟方面に危機

勞農の對支態度

氏は離上大學左の如き流影を試み 氏は離上大學左の如き流影を試み 氏は離上大學左の如き流影を試み 大場の表現午餐會に出離したが 大場の表現午餐會に出離したが 大場の表現午餐會に出離したが

封鎖さる

廣西派大打擊

西各機關

日支親善を圖り

獨力で邁進せよ

長春有志の歡迎會席上で

松田拓相希望を述ぶ

英動分子は

か し ※年度 ※第に 立か 巻民 ※地の し ※年度 ※第に 之が ※ 数定 に 競手すること 」 たが、 巻民 ※地は 左 訳 各項 に つき

して今後調査せんとする候補地は 大陸左記各域である シベリア露領各地、ア

常手段で逮捕

今回跡鮮、満洲の旅行に際して 各地方とも多大の便宜を與へら れたことは感謝に堪へない、今 回の旅行は自分が拓務大臣とし てその所管區域内の實懐をつぶ さに親察して置きたい希望から がある、抑も蔣洲は御東知の通。

日支條約改訂交渉と

業部より全國の魔物促進層に向け 連動による日太系線策の一手に 現日来國民黨中央。 東京、中野で、選日来國民黨中央。

じ、従来國民政府に動・ 地位確立し、財政的に本 地位確立し、財政的に本

して形文が採出の一手であらうことも登職に難くない。 ×

り込んであることであらうし、又は國民政府自身にとつても自信があるまい。殊にかくの知ぎ民衆組をあるまい。殊にかくの知ぎ民衆組をあるまい。殊にかくの知ぎ民衆組をある。

た種々の不安の一切が

南京政府の苦肉策

痛し痒しの排日に據る牽制策

反蔣派は妨害運動

にとつて、諸多の反素等 向ふ蟷螂の斧にしか過ぎ 向ふ蟷螂の斧にしか過ぎ にとつて、諸多の反素等

数でなくなる。

中心とする一個の地位は

北端特産商 行詰**状態** 

等でソウエート聯邦としては一九 東支線の舊狀に還元するもウスリ、 東支線の舊狀に還元するもウスリ、

開京したが、(情ば 開公は移任 攻友自總裁は煮でも 自分から誰が良いと云ふやうな 事も絶對に話してないと云ふやうな ない事も公の意中の大け誰など と云ふ事も判らの認だ

▲寶蔵寺図記、岡本一兩氏(萬朝 報補鮮観察員) 去る二日支那事 報補鮮観察員) 去る二日支那事 でをホテル投宿中のところ四日 本社來訪

の職員京城四日養職 十月十四、十五 の豫定である。 「京城四日養職」十月十四、十五 の豫定である。

はスタイトン二日登電」本日のイギリス発動第大側に於て外相へンをギリス発動第大側に於て外相へンをボリス接触に対する討論に対する対論に対する対論に対する対論に対する対論に対する対論に対する対論に対する対象の関値中に於 事業計畫

とつてはどうしても修 されば蔣介石氏および

政府の操縦上に置くカラクリを開発を関手を受けて一切の民衆関語を関民黨およびて一切の民衆関語を関民黨および、これの特別を設在し

の話けるに突襲達成をめぐらしてを間近に控へた横足政府は一方端でを間近に控へた横足政府は一方端

書にさまで重大な痛痒を感じない。 を関との條約交渉を有利に解決した後来の に 第略が一向頻果のないものである。 解決容易を移圜とのぐ跡を後継した後来の として先づ量離問題である端の日 として先づ量離問題である端の日 として先づ量を移動との交渉を後継し として先づ量をとした後来の として先づ量を関連である。

ローロー東朝 ハロ八九 水の八九 水の九四新

期 二二三後 九九二二引 九二二二引 四三一

一二二〇五二四六七後 九五二〇八三八号 五四不〇六六一引

二 一大四二六七 四五四二七七 〇〇二三〇〇

『モスクワ四日發電』外交部委員 代理リトピノフ氏はロンドンで英 露崎交回復除約調印につき深く滿 定し政府は完全に其の見解を担け

政友總裁後任 『東京四日發電』小笠原長幹假は 『東京四日發電』小笠原長幹假は

強硬態度を持す

軍備全廢提唱

點の

となつて以来、北方人の害人れるであらる。かつ南方人

遊ぶ馬群、

にとりては、南黴飲舌と致せず、殊に現實主義な叉那人の思想感情とは必

して反動の標頭

滿洲寫眞美術展評

皆ローカ

JV

カラー

中一

溢れてゐるのを喜ぶ

夜は森厳を極めた

教員檢定の受験者

安,

河野小鳥店

時計 眼鏡なら

提灯

てれに何事にも、能動のほど空想的ではない

影湃として

撫順における松田拓相

▲釜山 - 癩病隔離院、釜山共生園 釜山輔成會

電源に出席するやう二日 ・ ではあり、 ・ ではまり、 ・ ではまり

下腸金があったことは断報の如くに社會再業獎勵金として多額の御

湯司令に招電

一一日炭礦ホテル前の記念撮影

人の間に萌

の如きにあつても、北境には赤露 といふ對照があり、支那のらちで は最も豐富だといふ財政も、打ち は最も豐富だといふ財政も、打ち は最も豐富だといふ財政も、打ち は最も豐富だといふ財政も、打ち は最も豐富だといふ財政も、打ち は最も豐富だといる財政を、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政を、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政も、打ち は最も豊富だといる財政権に反

、期せられぬけれども、すく 具體的に矛を乗つて起つや否 人が、 窓想的た南方人に對し

## りを、その南北統一の箇中に、國一であらう。. ことに對し、北万人の思想なり、感情な を發したことを認識せざるを得. とに對し、北万人の思想なり、感情な を發したことを認識せざるを得. といふ 感情において、必ずしも同一節だなくとも南方人の南北統一といふ 感情において、必ずしも同一節だなくとも南方人の南北統一といふ 感情において、必ずしも同一節だなくとも南方人の南北統一といふ 感情において、必ずしも同一節だなくとも南方人の南北統一といふ 感情において、必ずしも同一節だなくとも南方人の南北統一といふ 感情において、必ずしも同一節になる。 政府と民衆の 接近に 一に容れ得べきものにあらずとの、 「然一」に容れ得べきものにあらずとの、 「なんと北方人とは、思想において 「なんと北方人とは、思想において 「なんと北方人とは、思想において 「なんとれる。 支那は依然 努む

楊内政部長の抱負

選得する事が出来なんでも法令有事は不可能であり、民衆が利益を 事は不可能であり、民衆が利益を

利權を回收

者し飽くまで軍費にする方が民意に合者し飽くまで軍費にするなれば零 者ものが、

するとの決議を爲し、

上今日ま

遼寧農鑛廳の計畫

深は外人側 でこと が採掘補助

では、10年までは、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界に、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界では、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界には、10世界に

女給

なる、故に内政部の重要職責は全 を前提として法令章程を公布し、 地方管療としむる事が必要である。 を発理せしむる事が必要である。 を発理せしむる事が必要である。 を発理せしむる事が必要である。 を発理せしむる事が必要である。 を発理せしむる事が必要である。 を全く終近せなんだ賦で中央は一 な地方管情を知る事は困難であっまる。 出來ない、故に各縣は一の自治體として活動せしむる事が貯婆である。自分は今後國民と最も親密であ る縣長を推學せしめ充分に

鑛山を採掘

一、衆省の鑛産を保持し外八の野 心を防止しかつ利禕を挽回する ため東邊各地の鑛産を完全に採 ため東邊と地の頻産を完全に採

【奉天發】 支湖側公

る流言蜚語を取

邦文

タイピスト短期養成

英語

流言蜚語を取締る故田中男に對する

第一日本タイプライタ會社 午前、午後、夜間 中前、午後、夜間

拓鐵敷設促進 産の採掘の採掘の採掘

時常日動議として左の二家を提出する管である 一、官廳用品並に公營工事材料に一、中小工業者保護の目的の下に 適切なる制度を設け低利資金運用の便を興へられんことを要望 一、関境拓殖鐵道敷設促進要望のに於ける新嚢州商業會議所よりのに於ける新嚢州商業會議所よりの抵対左の如し 一案を提出 り織り宣傳ビラ脳布を禁止する旨中男の死去に闘する流言蜚語を取 一日各分局長に命じたと 國慶記念閱兵

英文

大連自動車線

一大連自動車線

一大連由車線

一大車車線

一大車車車線

一大車車車線車車線

一大車車車線

一大車車車線

自動

閑院宮様より

社會事業獎勵金

各道の團體に下賜さる

に王供哲氏歌総指揮官に低命され に王供哲氏歌総指揮官に低命され に王供哲氏歌総指揮官に低命され に王代哲氏歌総指揮官に低命され に王代哲氏歌総指揮官に低命され 京城に於ける

貸間

政務網監、各局長其他民間与りで大衛場で影修定別擴離器できた。これをおり、一章を利力を開発を表現一次のでは、これをおり、二章を対している。 日午後八時より朝鮮神宮社務所前『京城後』選宮式年祭選拜式は二 式年祭遙拜式

かります名参列、修献の職につぎ手塚。 の触りも神々しく、自然に設へた七五三 に高さ五尺の添弄地に設へた七五三 を奏上し玉串を奏質して拝職を を大きして、自然に獲はれ を表って拝禮に官民を代表して拝職を を力に表すると共に参列諸貴金 をつて共禮でると共に参列諸貴金 をつて共禮でると共に参列諸貴金 をつて大きな終ったが、二ケ所 貸間 福身者勤人の方に貸し度 瀬身者勤人の方に貸し度 大農一間に貸し度し 姓名 在 社姓名 在 社社 名 在 社

ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂館 吉野町二六 一萬堂館 貸衣 裝帽體用 čp.

大山道 大山道(日本橋近) 吉 野 號 大山道(日本橋近) 吉 野 號 東京タイプライター印書 原籍電八四七一 日本タイプライター印書

募約豫



まるよ を暗示す 本全集にあ しき文學 八氣は

分· 申 新 しき時代は

けられてある、即ち家族にはならぬ関係上同情ある相地の残留家族と二重生計を

私は一昨年内地から大連に赴任して来た者だが、陽東縣の給興に 説いて内地で開かされた妻と来て から姿の實際とが除りに差がある だか今更内地へ歸へる譯にも行か で出まつて居る、第一は宿 音料だが私が今散宿して家賃を排 つて居るのは四十五圓で宿舍料と して支給されて居る額は二十週で して方といる。 中央の法令 を遵守せし

る、而して民衆と常に接近する縣 長でなくてはならぬ、村政に就い 長でなくてはならぬ、村政に就い では山西の實驗に依り前部部長在 の作、現村政制は既に縣組織法中 でた、現村政制は既に縣組織法中 がある。 では地方の記憶があいました。 では、現村政制は既に縣組織法中 では、現村政制は既に縣組織法中 では、現村政制は既に解組織法中

ければ宿舎料の定額の三四倍もかが無視されてあては闕東庭は羊頭が無視されてあては闕東庭は羊頭を掲げて狗肉を質ると云ふても渦

店員 入出二十二巻迄の方本人 イグミ書籍部 電六三二一 イグミ書籍部 電六三二一

**店員** 二名斯

關東廳の羊頭狗肉 以内ののこと ・ 中傷を目的をするのは採らず ・ 本部間行動五十行

(可認物便郵種三第)

北方人の北方

支那革命の實證

ならんとしつ」あるのではあるまか、ならんとしつ」あるのではあるまいか。この氣運が、果して如何の効果を將來するかは、養斷し得ぬたけれども、抽象的なる、しかも些たけれども、抽象的なる、しかも些たりれども、抽象的なる、しかも些たりれども、抽象的なる、しかも当時であることは否定すべからざ

既に成立一年餘を經過し趙前部長としての抱負に就いては内政部はとしての抱負に就いては内政部はとしての抱負に就いては内政部は

滿

洲

H

報

んと。時あど 所にあつては らにあつては

るのではある。

自然建設事業も不可能であるとは、大艦既に完了した、、間司令は越兵

了した、鷹司令の第三集圏軍の

がは越兵

圖満日案內

古本

常盤橋際千山閣電四三六二 願度勉强して頂升 御用命

在一回金融拾銭增加 金 學 圖

古本

高價買受

頭痛と

好評嘖

シンガーミシンは常盤橋

番

ミシンと著音器は

常照橋河鳥ミシン店電六六八四

度速町 戸田洋行電三九〇三番 小島 網鳥具類一式

ラヂ

オ間に 一般理充電 六七三九十古い買衣管の若返り一

電際うである、は別は を選ぶて非常な不健康地である、又多期は暖房費で之又加俸のみては 大なる不足を来すのである、しか 影響するのである、しか たる官舎を興へられ官舎が足りな判任三四級の所になれば悉く堂々関係の生活苦は下級者程甚しい、實際の生活苦は下級者程甚しい、影響するのである、以上の不満と

既に決定して居り之れを軍費に充 の内及特別市政府に関し事費に必 要故び日倉が働いた裁姻基金を國 に中央第部は强硬に之に反對し救 に中央第部は强硬に之に反對し救 に中央第部は强硬に之に反對し救 に中央第部は湿硬に之に反對し救 【大津婦』 比陸中央政府よ 軍費流用反對 救國基金の

本人來談 鴻速町 四本人來談 鴻速町 四本人來談 鴻連町

金

小店 員入用複聚書携帶 小店 員入用複聚書携帶 小社員 小社員入用本人 來 談 小社員入用十三歳より十一次 が社員入用十三歳より十一次 が 大連芸油株式會社

大来談伊勢町二二 伊勢町乗局 大来談伊勢町二二 伊勢町乗局 大用廿菱前後身體漁建の

商會 電話六

が民意に合 女給 入用十八歳より十五歳迄 二三名入用本人来談 心事 電三四五三 山通久保田處科醫院電五〇五五本人來談 鴻速町 樫科洋行 女給 さん入用收入多し 

順市敦賀町 金融信用

女給が 女給 さん数名 市敦賀町 カフェー木村で入事製名入用本人来談画のフェー 電三七五三 九木山七 写真 器著音器は特別勉強にて を記 簡単にて極級迅速に低利 を記 簡単にて極級迅速に低利 が一ますや 電八四九八 大山通五 大山通五 大山通五 大山通五 大山道五 大山道五 大山道五 大山道五 信用

東漂町徳海ビル前十年社 美濃町徳海ビル前十年社 東漂町徳海ビル前十年社

鶴見 **薬**及治療

電話四六二九番

チチ モミ大 連 市 会木丈太郎 電語四六 林書 性墨丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六二 モミ 療治御好みの方は 六九二番

古着 街質入報参上

腰需電話六一六一 一萬堂電七八五九 一萬堂電七八五九

世勢町入九電七七二、九四八四世勢町入九電七七二、九四八四 ルーキカイ製作設置が継送を 名古屋市最王山前 名古屋市最王山前 念佛堂 大連牛乳株式會社 電話四五三七番 なら大正牧場

事令二人其他合計十三人であると 事令二人其他合計十三人であると

把抔盆符清闡述、恰似人間逹與房 展 洲

の事なら實質金融共信用の事なら實質金融共信用

牛乳

電六一三四

秋\* 無。月\*

不用 品親切本位賞受

渡邊商天 電六八四一

內容見本進呈 一次発御中込下さい・

格の持主を生んだアルタモーノフー家の歴史を材料に の作。 もの、一つで、發表と同時後の翁の長篇中最も優れた

第一回配本 長岡義夫譯 目下肥本中

文 妻 納入年四八身神燈一女有月收四〇〇外恩給有生活安定先方年三〇以上—三五 位迄身神健志操堅實柔順體格中等以上中等校卒業可特深切 整變與上中等校卒業可特深切

門永洋行

收四〇〇外恩給有生 與四〇〇外恩給有生 知人年四八身神趣

キイ評傳

八回配本等力等

(四)

での勢揃ひでの勢揃ひ

長春乘馬

俱樂部遠乘會

市中軍

班優勝した。

守備隊

聯合演習

を書からした を書からした を書からした。 を書からした。 を書からは、 を書からは、 を書からは、 で南行長山磐長は、 を聞いる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしい。 をし。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をし。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をし。 をしい。 をし。 をし。 をし。 をし。 をしい。 をしい。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をしい。 をし。 をし。 をし。

五

辨富、入場料一切

月十日、同十五

月

る議長及副議長の正選を行ふ管で のが、其際一般が最も注源してゐ のが、其際一般が最も注源してゐ

機能された素天地方委員の改選期 ・終り失々離解れも決定したので ・終り失々離解れも決定したので ・終り大々離解れる決定したので

とになったので率天輝では左記規 により大々跡に夢集を開始した 一、「程 第一日朝七時十分京城着市 時、第二日朝七時十分京城着市 時、第二日朝七時十分京城着市

牟

四

候補の

尾崎、

有川兩氏が有力

和

昭

地方委員

八會議長

奉

天

尺八演奏大會

生廿名

天牌で保管内

三日來奉 三日本

第二回目は十月十一日迄

M 本庭に於て開催されるととなった 大庭に於て開催されるととなった が當日は本年最初の試みとして中 が當日は本年最初の試みとして中 が當日は本年最初の試みとして中 で常日の盛倉が期待されて 商州圏大邦樂部第五回秋季尺八演 京高等小學校講覧に於て開催さ 京高等小學校講覧に於て開催さ 京高等小學校講覧に於て開催さ

サレー、百米、ボール入走巾跳、スポンデボール、聯合軍、ボンボール、聯合軍、 ない。 ないでは、 ない れることになったがその曲目は左 の通りで多数楽感を敷建すると 、段の調、根枕、新日本曲清水 樂、楓の花、新日本曲小鳥の歌 樂、楓の花、新日本曲小鳥の歌 中流田之聲、新日本曲春の夜、 田流田之聲、新日本曲根。 田流田之聲、新日本曲板の調、櫻川 

0

二日來率

したが人畜!!は傷害はなかつた 方に差損つた際突然機關車が脱線 方に差損つた際突然機關車が脱線

當か落

カン

愈上

撫

春に招じ張宴した中田卯古郎氏地方委員に當選した中田卯古郎氏

猛烈だ

撤者の最後の批判が何人にれる甲學校に於ける四千万

協會員一行十三名

員十五名 三日 廣部長 三日朝

を二通所持している方に潜伏の外某から内に潜伏の

人一は十間 一級のばち等 一級のばち等

職

24

大佐内矢

優勝職

事内に茶色 一工日午後七 一工日午後七 時四十分頃連山陽附近で暴にて帰鮮に向ふ途中二主人の金品を窃取無斷家生れ、西塔一丁目朴利享生れ、西塔一丁目朴利享 色洋服一着化中の小心トー大瞬に到着の際三葉寝臺では時五分着安英線の下り に於て友人知己を招じ張宴する平吉氏は八日午後六時から金龍亭平吉氏は八日午後六時から金龍亭町秋の御大典に當り産業の功勞者

警部補主義を奉じ来つたものであれ、 を発達の出世が大事とて乞ふ 女の教育その出世が大事とて乞ふ 女の教育その出世が大事とて乞ふ が警部任官の獣のも受けたがその ホームに下車、出巡への近際鍛り、列車で到産係車四分間をアラット 松田城相は三日十七時二十分特制 松田拓相下車 七時二十分特急 が散在してゐる

投票日日睫の間に迫りた **會盛況 會盛況** 

0

千

萬年警部補と云はれた

満洲警察界の名物

警官教育に終始して二十餘年

引退した村田さん

0

んじ、薄野 で甘んじてゐた

でなられています。 を実践に十九 手振りである、依然たる小官の残官――それば離しもが 思ふ尾羽打結たみじめな姿であら 思ふ尾羽打結たみじめな姿であら

響部に昇進した、響部補低官以くて今回の退官に當り氏は初め

秋季大

の賑ひ

滿州随一の萬年警部補を以

だが氏の萬年響部補は決して手腕

部において今驛主催で夢集するこ構鍛冶線の朝博見物膜は今回鐵道

▲森田前衆議院議長一行四名

Ξ

▲中谷關東廳營務局長 三日過率

**冶線各驛で募集** 

四

百

(可說物便暫種三第)

入出所する泰亀巡査は殆ど百回にすことしなったし、又三ヶ月毎に

が現在如何に馬声威遊捕に役立つ がない爲めでは じてなかつた、

って数へ導いた六千餘の警官諸氏 努力は今日その手を収

努力は今日

うではなかつた、萬年歌部柳にてあつて今日を迎へた氏は決してそればならぬだらう、だが期する所

全議合地警備の第一線によって今

をひき花りに 風船玉や珍奇なる玩具を腐敗さる。 電日は魔かな好天氣であつたので は大力の人出非常に多く境内に顕 でに店頭・総り立て、こ供の顧客 でに店頭・総り立て、こ供の顧客 でに店頭・総り立て、こ供の顧客 でに店頭・総り立て、こ供の顧客 はなり、人の はなり、人の はなり、 はなり、 はなり、 はない。 好天氣に人出が多く の如く、老話男女のそよろがきするもの多く全市の人は皆お祭り氣\* 中谷警務局長

草の原負はれて露の

Щ

る曠野

松田拓相歡迎

同主催の下に同大臣の戦争を

左合六

青年團役員会 数山野栗青年熈では三日午後入時から野栗青年熈では三日午後入時から野栗

六六十五八 00000

一四六日十二一四六日十二十五四カ

一一 四三 元五 五 元 ス フ カー 十 五 五 八 七 一

00000 点五五四四 0六二八四

+ +

寫眞は長春驛前 の答 頗るよく濫餓よく人を溜きつける 酸北行したが出逃へ人の寒一印象 のようと見え質した、同二十五分 以下官民二十餘名の伺候を受け、海路地方事物所長より線離極況を海路地方事物所長より線離極況を海路地方事物所長より線離極況を海路地方事物所長より線離極況を海路の名給水塔が物珍しく映じ高く築ゆる給水塔が物珍しく映じ 紀藤民會長

勝した雨電メムバー左の

一張質る興味ある大婆の

A組カップ事物 第一寄坂平金竹小久山 8423665917

遷宮祭遙拜式

機關區記念日

0401041

享年三十

育デー

各學校の競技

東

俳句大額を獻納鎭江山臨濟寺に

彼岸の

中日を期

平安北道では牽婆及び看護婦の試 際を來る二十八、九兩日施行する 管で試驗場所は道衛生課及び江界 整山兩道立醫院の三個所で志顕者 は太月十八日迄に顕書を最密警察 場を繰由して平安北道警察部衞生 課に提出すべしと

加城强劉內矢青吉 青吉酒上坂磯 生前の徳を偲ぶ充分なるものがある構作されたが知名士の會群多くで執行されたが知名士の會群多く る遺族は夫人の外一男 が青年であり を帰認されて る つ女あり 都 無職院に於ける神宮式年御鑑宮盛和 ・ 本は二日午後七時二十分より無職 ・ 田中、中島の襲薬正職會長、 ・ 田中、中島の襲薬正職會長、 ・ 田中、中島の襲薬正職會長、 ・ 田中、中島の襲薬正職會長、 ・ 田中、中島の襲薬正職會長、 ・ 中野聡長一同を代表して玉 ・ 田中、中島の実際上職会と ・ 日中、中島の実際上職会と ・ 日中、中島の実際上職会と ・ 日中、中島の実際上職会と ・ 日中、中島の実際上職会と ・ 日本、中野郡長一同を代表して玉 ・ 日本、中野郡長一同を代表して玉 ・ 日本、中野郡長一同を代表して玉 ・ 日本、中野郡長一同を代表して玉 ・ 日本、中野郡長一日を代表して玉 ・ 日本、中野郡 日本・ ・ 日本・ ・

回電

大佐寺成緒松林樽

四 Ò

スポンデ野球決略 林樽寺戎 機により常地々方事務所では三笠 の映畵並に津留海軍大佐の講演依 の映畵並に津留海軍大佐の講演依 寄附金に制限なく各家庭で 庭に離金袋を配付する等により當地々方事務所 の酸出をされたい 三笠保存寄附募集

けふ決まる運命 つた地委選擧 安町銀江吟社にては既報の如く銀 中であったが、此程竣成したるを 以て桃の彼原の中日を脚し目出度 繁縮を終った、戦者は米山根堂氏

女

大和小學校五年生以上の朝博見物 ので學校では鮮線と交渉の結果十 りの全部が出發する事となり高等 外生徒は約三泊導常科は二泊の豫

如何な

本工百米福田(昇)二十四秒五三 「一百米日高二十一秒五一百米日高二十一秒五一百米日高二十一秒五一百米日高二十一秒五一百米日二班に分れ三十四種の競技を散らしたが出七十八點紅下大木校長の手より白班勝ち午後四時半板。1年後の手より白班勝ち午後四時半板。1年後の手より白班勝ち午後四時半板。1年後の手より白班勝ち午後四時半板。1年後の手より白班勝ち午後四時半板。1年後の手より白班勝ち午後四時半板。1年1年後の一方、本年日 新記録録出したが其主なるものは 本文子(二二米四七) ム百米三年 本文子(二二米四七) ム百米三年 川田(十四秒五四) ム五十米三年 寺田順子、四年田原ふみ子(共に 七秒五三) ム四百米三年 七秒五三) ム四百米三年

中まだ高からぬ水の音 関丁の櫻木包む小春哉 博 / 愛 山の寺神・出の寺神・堂根漢や鴨緑江と相映ず 山の寺御僧に侍する凉哉

火蓋を切つた

Щ

スポンヂ野球會

第一回戦に實業A勝

投稿を呼ぶ橋のあり後より 留 崖 大寺の庭の廣さや高灯籠大寺の庭の廣さや高灯籠東江東江東江東江 野遊やいつの間にや ら午後三時

汗みどろ日挽く居 みえそめし夏山据の筏哉 ちにひかれ噴水の側に歩みけり 雅 風 

院大女大會 一次大女大會 一次大会は三日午前九時より同校名と 大會は三日午前九時より同校名を 大會は三日午前九時より同校名を 大會は三日午前九時より同校名を 一次で多る 一貫班六二點、白班三四點、青班 大会は一里である 一貫班六二點、白班三四點、青班 大会は一里である 一貫班六二點、白班三四點、青班

記録を破つた選手は左の二名であ した、猶當日数山中壁校及満洲の した、猶當日数山中壁校及満洲の 

長春家庭研究前は最に婦人際體の 家庭研究所主催 家庭研究所主催

£(8)

中公警務局長 中谷警務局長 中谷警務局長は三日四時六分第十六列車にて當鱗通過南行せるが前田巡査のでは繁通過南行せるが前田巡査の

来る十月四日から八日まで五日間 連家庭研究館の彭城連子女史であ 連家庭研究館の彭城連子女史であ 連家庭研究館の彭城連子女史であ

サ乳販賣の鴨江牧場は今回乳牛十半乳販賣の鴨江牧場は今回乳牛十十乳販賣の鴨江牧場は今回乳牛十間空には歸安の豫定で、現在市場質迄には歸安の豫定で、現在市場質とは完成するので大々的に飛躍をには完成するので大々的に飛躍を 要東日蓮宗内日宗婦人會宗教團の 野は見物團一行は二日午後五時二 中五分發で出發したが歸安は五日 中五分發で出發したが歸安は五日 

▲ 見坊遼陽地方所長 四日夜赴週 三日來遼緬紡に立寄り同日南行 撫順化 三日來遼緬紡に立寄り同日南行

全長春野珠選手十三名は本年最後の野抗戦たる全京城軍との試合に陥むべく本月十二日頃長春媛朝戦に向ふ一行十三名 京城に遠征

松田城相と同行三日午後九時長春に到着した田原城務省書記官はホテルに一部の上四日八時三十五分最長、直ちに哈爾市内を一巡観察、吉耳、吉城 明線を観察、二十時五十五分闘長、直ちに哈爾市内を一巡観察し入日十六時月1十

松田拓相通過

照備の講習をすると 一般の講習をすると 

に投宿し十日、十一日雨 B 朝博を 分京元線で京城に向び備前寺旅館 で京城に向び備前寺旅館 に至り両山や中を探勝して九日午 ホテルに到着の上五日より五日間 ホテルに到着の上五日より五日間 原

着の害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10mmの害・10m 當選

野歌澤外三名に引率され三日十時 三分愛列車で朝鮮博覧會見夢の為 三分愛列車で朝鮮博覧會見夢の為 め出愛蘭途安東に下車同地見學七

横線地方事務所内に設けられたタイピスト業成所は九月末日を以つて第五国卒業生を出したが、新学生は在野生十二名中一名病気の内一名は長春鬱察署に越独することとなったが他は今崎跳戦日がない。教師矢野女史は語る毎年卒業生は在學中既に大部分就職するのですが本年はどうしたととか一名しか就職日がなたとか一名しか就職日がなったとか一名しか就職日がなったとか一名しか就職日がなったとか一名しかが本年はどうしたととか一名しか就職日がなったとか一名しか就職日がなったとか一名しか就職日がなったとか一名しか就職日がなったとか一名しかが本年はどうしたととか一名しかが本年はどうしたととか一名しかが本年はどうしたととか一名しかが大田させて

賣れ口が悪い

タイ ピスト

十五分長察發同日午後八時五十五でに人数を纏めて九日午前八時二を奉行することとなった。七日ま

ら音泉沿線の名所制潤山の紅瀬精 り音泉沿線の名所制潤山の紅瀬精

(T)

成風堂々とく多の全國市場で出陣いたします。

多物が活動が

優等生にならなけりや の歸りに、先生の處へ寄つて、 をして闘る様にしようね。早 いけな

つきりした返事が非常に蘇しく膨 先生は喜んで又、次の問題を聞し

くなりません。先生は心臓にな た。然し、俊夫の成績は少しも

「上野君、君、これから毎日、學 の公式が思ひ出されて、

と計算を始めます 「先生四八平万米突です」

袱しそうな俊天の鶴にも可愛らします、からいぶ様に出来る日は、

はよって生ずるものであることは ましたの歴域の理解をならつても ましたの歴域の理解をならつても を置さんは物の重さが地域の引力を のであることを知り 物の目方は残して強に一

し地域の取さが二倍になったとして著っても動の重さは引力によってい 聞さになります 目方がその間の大さによって髪う 取さになります。ですから大きさ はかつたとしますと同じものでも べて見ますと太陽の上では地球、地球の上 と太陽の上とを と、一貫級のものは二質日の でしまふでせる。 これは太陽に依 な。いやく一恐らく立つてゐることともできなくなつてしまふでせ くなつて思ふやうに手足を動かす とすらできず、べたりとへたばつ

ハホンカニト ニダ ガ フショノ 月の世界 に旅行したとし一集の時はお母さんもお父さんも球よりずつと小さい した オンヲ ヨンデヰマス デスネサ 2 デヤナガラ アフム

セサマセ

「はい」 先生はかう言ふと俊夫は繁外嬉し

五 B のでした。 に買つて下さいとは言へなかつた るので、後天はとても、お母さん 俊夫は今までそれが無かつた爲と 具を一種買って戦いたことでした 殊に嬉しかつたのは、 のでしたが、一種三圓八十銭もす 天はたいへん嬉しく思ひました。俊 んなに辛い思ひをしたか知れない てゐるのと同じ、立派な手工道 みんなが持 積は?」

世、親切に就へいたわつてやりま使夫のさういふ様子を見れば見る ましたが、俊夫は、心がすつかり ひがんでゐたので少しも先生にな 先年は色々とやさしくして下さい きませんでした。然し先生は、

「ホラ、何か三角形の面積を出す 時は先生が横から **な落ち着かないで、解らなさうな** を握つて考へて居ります。それで を使へばすぐに出來るし と言ひますっすると、

落ちついて來て、今日智つた計り 家を出ました。

むとよろくした足どりで先生のと言はれた俊夫は、ふるへる手で ふしぎな ↑が紫色なら其の日に雨が降ります。 ◆月のかさが大きければ雨が近く小さければ二、三日の中に雨が

引力によって をすればその人は太陽の上では二 とすればその人は太陽の上では二 とすればその人は太陽の上では二 若しこくに機重の十貫の人がある。 二十七貫の重さになるわけです。 上にあるときの二十七倍だけ重く \變る は月の世界では六メート トルの高さを飛ぶことの出來る人 ひますのつまり地域の上で六貫の 人がたつた一貫になつて での重さの六分の一になってしま たらどうでせる。月は地球にくら べると小さく月の上では地球の上 飛び上る からだが六分の一だけ軽く 普壇の浦で八艘飛びをした

たと假定すると地球の上では手足 から私ともが若し太陽の上に行っ 一向平氣であったのが、 さな家の屋根に飛び上る位は何でなります。だから普通の人でも小 なに愉快でせられえる 思ひ切りジャンプをやつたらどん 艘の六倍の四十八艘飛べることに ありません、月の世界に行つて 義標が月の世界に行つたならば八

大版場小學校

年

久保泰三郎

つまり物の軍さは引力によって

してゐるものではありません。

八月五日はわえさんのめい日で院 かなしい一 兒童 大廣場後四年 の作 貞雄 品

は親を作った。正手には つた。それで何を作ら て又酸校に行って手工をした。よかつた。それから駅校からかへつ 手でさはつてもきれさ ら本立てを作り始めた つたがよるやく仕上げ るの僕は其の時とても してゐる。カンナなど くまれるととてもよ てあけて見ると皆よくき ちょつと

対機再び來らず

T 月 十

日人

= | 人チャン

Jタンケン

(113)

11

14

1

チ作

ジ

(六)

先生はそ ケマシタの大チャンモ

テッパウニ

テヲ

タツテヰルヤウデス

「ダレダツ!」

コエデ

話

いて渡します。俊夫はじつと鍛字一明日まで必らず考へておけ」先生は、からして、帳面に聞を書一「上野、今日は之で願れ。それは 所が或日、 朝から熟があつて、頭が寐くて、 あわて出しました。その日先生は いくら考へても出來ず、優夫は又 いしてあたので、つ 三つ出された問題が、

で高さが八米突の三角形の面 米突で高さが八米突の三角形の面 米突で高さが八米突の三角形の面 **先生の家に審つて処選しました。** それから俊夫は毎日昼校の闘りに ( ) かりと、ひどく俊夫を叱りつうつかりと、ひどく俊夫を叱りつ 後夫は、成績がよくなりました。 の笑識が自分の事の様に嬉しくて

い笑ひが見えるのでする

华

新らしい洋服を着て、新らしい靴の薄い更脱の代りに、温かさらな

をはいて居りました。

れ等はみんな、吉田先生が買っ



やうな見方で明日のお天氣を考へると中々よくあたります。 下駄を放りなげて占なったお天氣は中々あたらないが次に書いた 面白いお天氣の見方 つたので、僕は前に出ると大きなさつをするのですよ」とおつしゃ ごあいさつをしました。すると自 それからお母さんんが にはなみだがうるんで 「おきやく様の前に出

申込殺到!!

睛

ました。 いよくく今からきとう かんかんかんと七時の

遠足は見合せた方が

◆離が思ひ出したやらに、にはかにおへやの中をかけまはつたり 障子にかけのぼつたりするとお天氣が變ります。晴れた日ならあ くる日は曇か聴、聴の日なら叫日は天氣。 ・ 対方虹がでると明日 はお天氣です。 ・ がよのをか黄色ならば明日はお天氣、くろずんであれば聴です。 ・ なった。

井先生もすましてゐら

したが、きらにおわら

一とう始めにさんびか さんのこ

う會は 九時世頃すみましたが、き まだ後に色々ありましたが、き はねえさんの一戳すきな「主よみつぎは先生のお話かあつて、今後 を思ひ出してゐました はねえさんの一 それがすむとおいのり 僕は其の時心にはねえ

しまふわ

なつたでせる。 ねえさんはどんなにお しくてかなしくてたま 僕はきとう。曾の時ほん 大工道具 りませんで よろごびに

した。

ことが出來るの

の所に置いてねた。 朝日をさまし らった。僕は大よろこびで持つて 僕は大工道具をお母さ んに買ても

ラ タペルヤコ ル コ ク ト ワ 畵

体裁も一段と上品に風雅にし、良い松を御提供致します修養、講談時金集の観形で献白いことは剛全集以上、 到るとこ こんな面白い全集はない 義理人情がわかり常識も得られる愉快の大王! 其の上安い本! 非常な評 一家中樂しめる笑の實庫 が勝べ

お。一大。 日本生粹の滑稽文學大全集! 表的傑作も加へ 作落論等

健か三国でこの大全集か 所な考證を経たもので、時代に適い三語種の三節をはじめ、一流大家 一百圓頁

斯界 0) 革 命 兒 首和

鲜滿總代理店

餘社



高砂工業會社製 胎兒の榮養に任ず。生起すべき諸種の障害を防護し、且つ思阻を輕減し、脱毛、歯患其他母體に 發賣元 大阪道修町 和田 卯助 商店 御一報次第型錄進星可任候 のために 片瀬醫學博士鑑査



しす

御命名の御儀

六日宮城にて御撃行

度程なる

盤前に左の如き優渥な御

# トイツ選手は十八日に奉天に到差 協調 心よ廿日華々 を沙

代未亡人と遺見)

前大官も召喚を見る模様である前代議士の召喚後に或は別間の某

廣島縣下に

コレラ蔓延

七A對六て

帝大惜敗

でである。 ですることになり本日間部 ですることになり本日間部 ですることになり本日間部 で極力盛力の結果、

その まり、また東支鐵道が不通にないためらといつても鳥類によれることでであり、また東支鐵道が不通にないたからといつても鳥類によれることではよいわけだから嬰だとは思ったの人間あったので議嫌運動館のてあました。 人工高級東 楽晴しいハシヤギ振りであった 京支社長から小日山理事宛に 楽晴しいハシヤギ振りであった 京支社長から小日山理事宛に

沸き返る山田市 陸續こ内宮へ初詣り がは割れ返るばかりの睾丸気分に



ルウイツチ氏支配人ベルフエフイーは氏等を交つてゐた。に向つて背上げた、此内にはダリーパンク理事ルーテンコミハイに向つて背上げた、此内にはダリーパンク理事ルーテンコミハイ も出來ず職を失ひ路頭に迷ふ有様で減り扱いてゐるが、三日午後國支國交の無行險患に哈爾賓在住の置人は支那幟の彫刻の爲前賣 三日の船で百八十



鐵嶺事件

横濱に入港

調査が

入渉が 目的

起奉する周龍光氏

大學一

瞬産品奨励

**下三日凝粛】鎌道省で現に使** 

埋め蓋した、午後七時には更に約 郷町人郷も登加して總数一萬餘の 郷町人郷も登加して總数一萬餘の 東京の生産に青年職、在 東京の生産に青年職、在

一萬人の大提灯で列が行はれて戦地の盡した、午後七時には更に約

(東京四日發電) 本年四月一 の開設した日本航空輸送會社 月末日までに旅客千三百餘人 便物約六萬通を選んで成額延

の多数で何れも外國品であり一ケの多数で何れも外國品で今回江本線相の要案で外國品に劣らぬ正確な日本時間があったら今後日本時間を使はうと云ふことになり試験を行った場日本戦場を使いると云ふことになり試験を行った場日本戦も全く外國品に劣らぬ

斷

0

◎ 英 斷

生活の改善は先づ服装から

冬服御用意の季節に際し平價を破つて

の此の観賣を御利用下さいませ

肌空輸
兴

# 年間田三日發電」内那大臣主願式 地なる者二百餘名大御官に備へら 地なる者二百餘名大御官に備へら 理が數多並べられ新練宮新林料の では、一日、日本を調理された例料 ではて作られた樹類に備へら は、「日本と調理された例料 では、「日本と調理された例料 吉田殉職巡查部長 に送るも悲し きのふ盛儀を極めた大連署葬

史が理博に

職を行ふこといなった

四洮沿線の

ベスト視察

とを確め得て感を時間の國産製

治木と植香へること、なった の勢さに窓に九月枯死したので の勢さに窓に九月枯死したので の勢さに窓に九月枯死したので

會葬者千名に達す

東京三日愛歌』米る六日行はせらる、新皇女様御命名の儀は今日起めて宮城で御奉行になるのであるが、當日是くも皇皇を御代類せじめられる、御命名の儀は六日午前十一時錦木宮を御代類せじめられる、御命名の儀は六日午前十一時錦木宮を御代類せじめられる、御命名の儀は六日午前十一時錦木宮を御代類せじめられる。

故巡査部長吉田(館盤氏の大

に實用化したものといはれてゐる。という見れば日本の航空路も大野を中の成就である。約号を年の成就に

航空郵便漸增

の豫審終結後に 警視總監 

山檢事正の意見强硬 で故郷裁の初七日の法要を盛む事は明五日午町十時より緊地本願寺 更に進展 1、ニュース 日午後三時三十分 相場 (特産、銭紗、株式、各地相場) 日午後三時三十分 相場)

三、八一キー・童加藤恒常 旧童 平渡

一人演を護ふ、都優場西本願寺 も一人演を護ふ、都優場西本願寺 の御堂は之れ等館郷者で立起の除 がなく屋外に溢れてゐる、式は觀

下の調査後党院、和識あつ

四和四年十月五日(土曜日) 自午前十一時 相場) 自午後攀時三十分 相場) 日本前十一時 一個場) カラデス 

個番四日致電 東京女子高等師 大教授会は四日女史に理歌博士の 大教授会は四日女史に理歌博士の 大教授会は四日女史に理歌博士の 大教授会は四日女史に理歌博士の し、四日資本終報號監覧として会他を襲った武教部監開結系之助へ"他を襲った武教部監開結系之助へ" 初代説教強盗 日井鶴吉 (掛賣一切御斷り申ます)

金州新澤庵賣出し
おいしい糀を入れて漬けた…澤庵甘口に漬けた……澤庵安價で辛口に漬けた………澤庵の御井澤庵大連市岩崎一高、製港販賣山縣潘岩崎一高 今囘左の通り變更致しまっ 六九五元

佩州日報社廣告部

快速三町野吉市連大

**醫井幡** 區車電町渡信市連大 番九五八四話電

天 富 榊塚方木陽阪山 保行 商支商洋商商商洋 店店行行店會行 店

歴史する事ととう たので今迄撤便してみた上海親の たので今迄撤便してみた上海親の たので今迄撤便してみた上海親の 製造發賣元

檢便を廢止

小 林 秀 二大阪市南區安堂寺橋通り二丁 船場四九二丁目四六 九 四商

小學校はコレラのはめ登校するものではコレラ歌近し空間者様々

弊店謹製の小林式石油コンロ發賣以來多大の御賞 がる處近來石油コンロ販賣業者中自己の地位を有 がる處近來石油コンロ販賣業者中自己の地位を有 に導かんが爲自から滿洲總販賣元と稱し同洋行指 で各地方特約店以外に販賣を依賴とし事無之候間 定各地方特約店以外に販賣を依賴とし事無之候間 定各地方特約店以外に販賣を依賴とし事無之候間 ととしまするもの有之候趣仄聞仕候へ共弊店は滿洲總 になった。 口 に就

券品商 一金五圓也 一金拾圓 小形商品券 上手な御買物 五步引 **坐五七三四** 話團

背廣二ツ柳(ヨサージ)三十二圓均 秋山商會洋服部 院医原桐

大連市

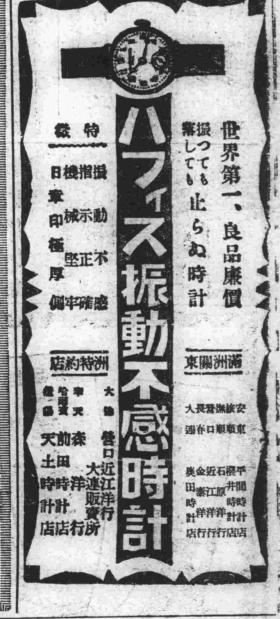






**聚**量 本 組 膜には 木木 







有限公司

厄朝鲜

11日本郵船

全島谷岩

生殖器障碍

天理行

性病物性下疳

**電話五二六〇番** 

臨院

青島上海子(春山丸 十大島路 大阪商船株式舎社 大阪商船株式舎社 大阪商船株式舎社 大畑店 大連 支 は 高路四二三七米 電路四二三七米 電路四二三七米 電路四二三七米

辨天堂主風呂崎

/日清汽船

にんしん技度 乳もみ其他腰痛手足の痛む御方像 乳もみ其他腰痛手足の痛む御方像 大山通り切符設置所電七〇三四次河口切符設置所 東水洋行 東水洋行 

製田 コー四本部電 院 大阪高船(株式大)建支车大阪高船(株式大)建支车大阪高船(株式大)工

紙の

大阪行人はるびん

E

澤